

ナマイキ
生徒の

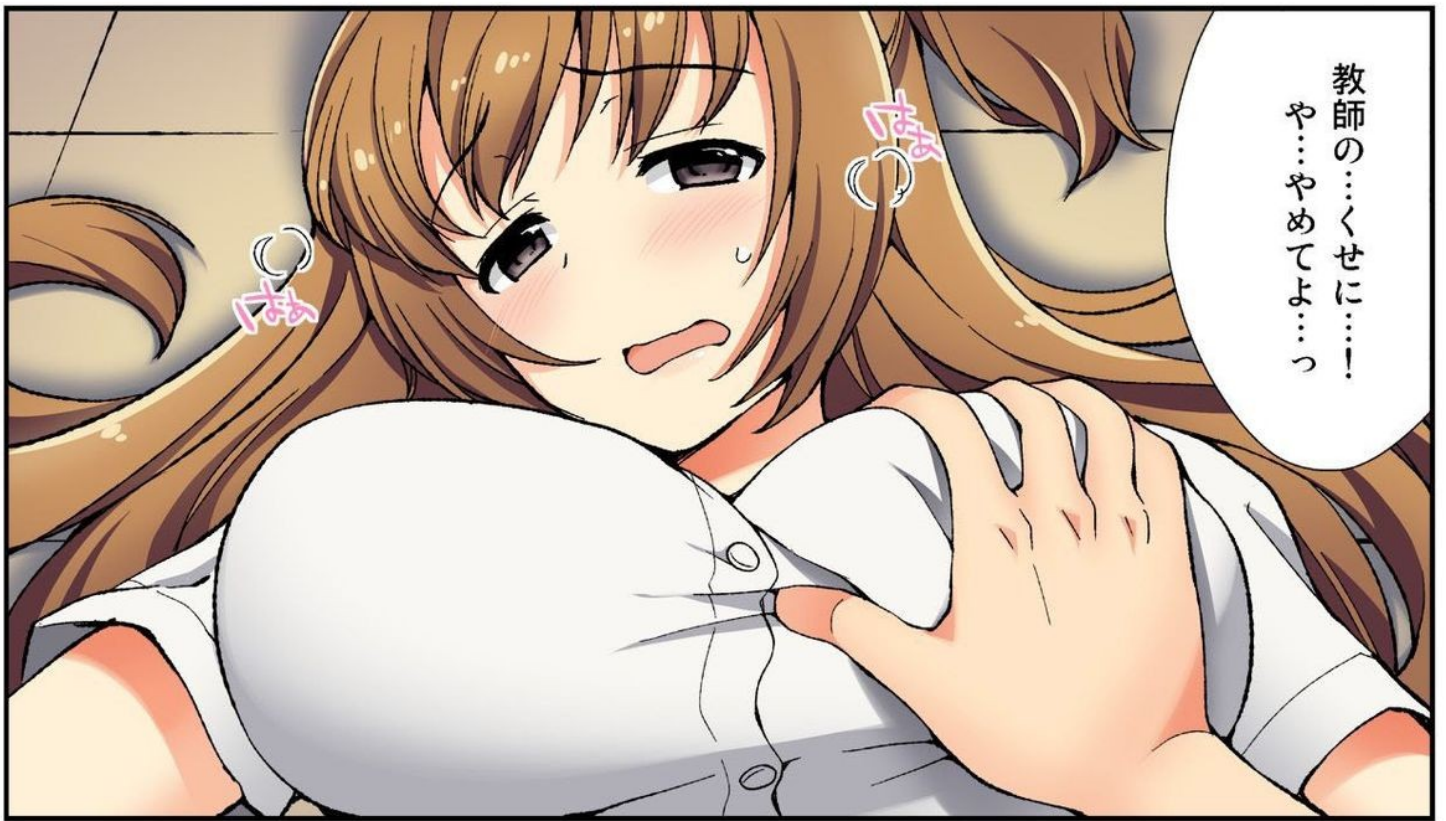
脱け 方

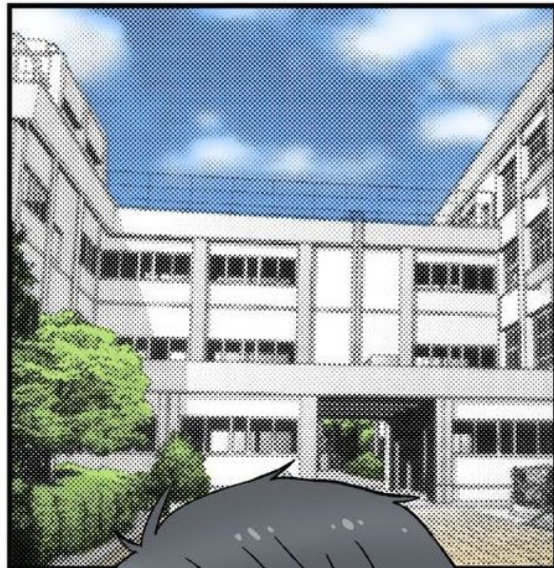
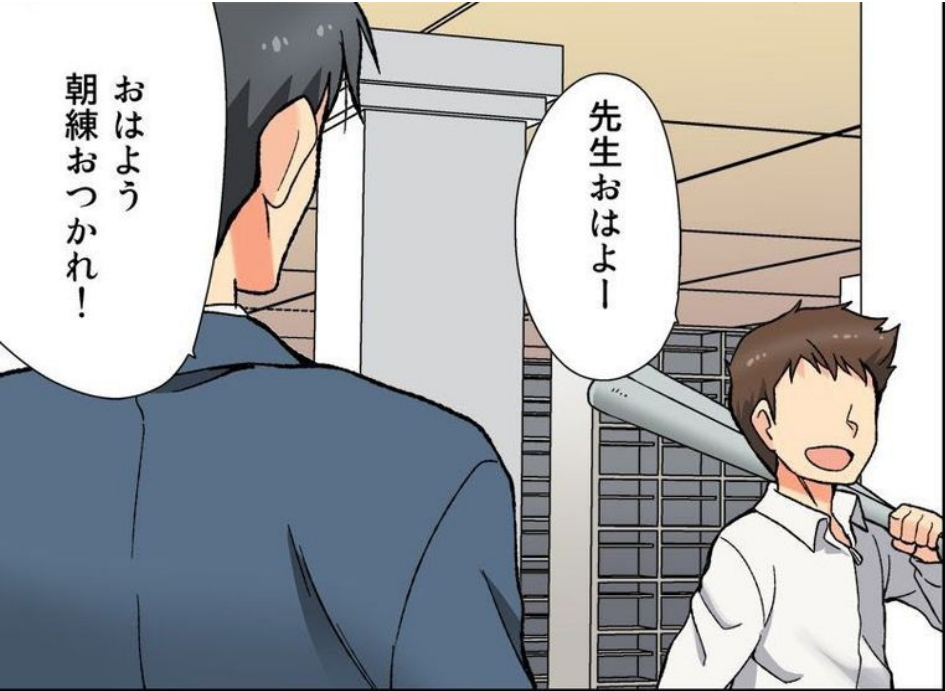
触らないで...
感じずさっさと...
ーりさっさと...

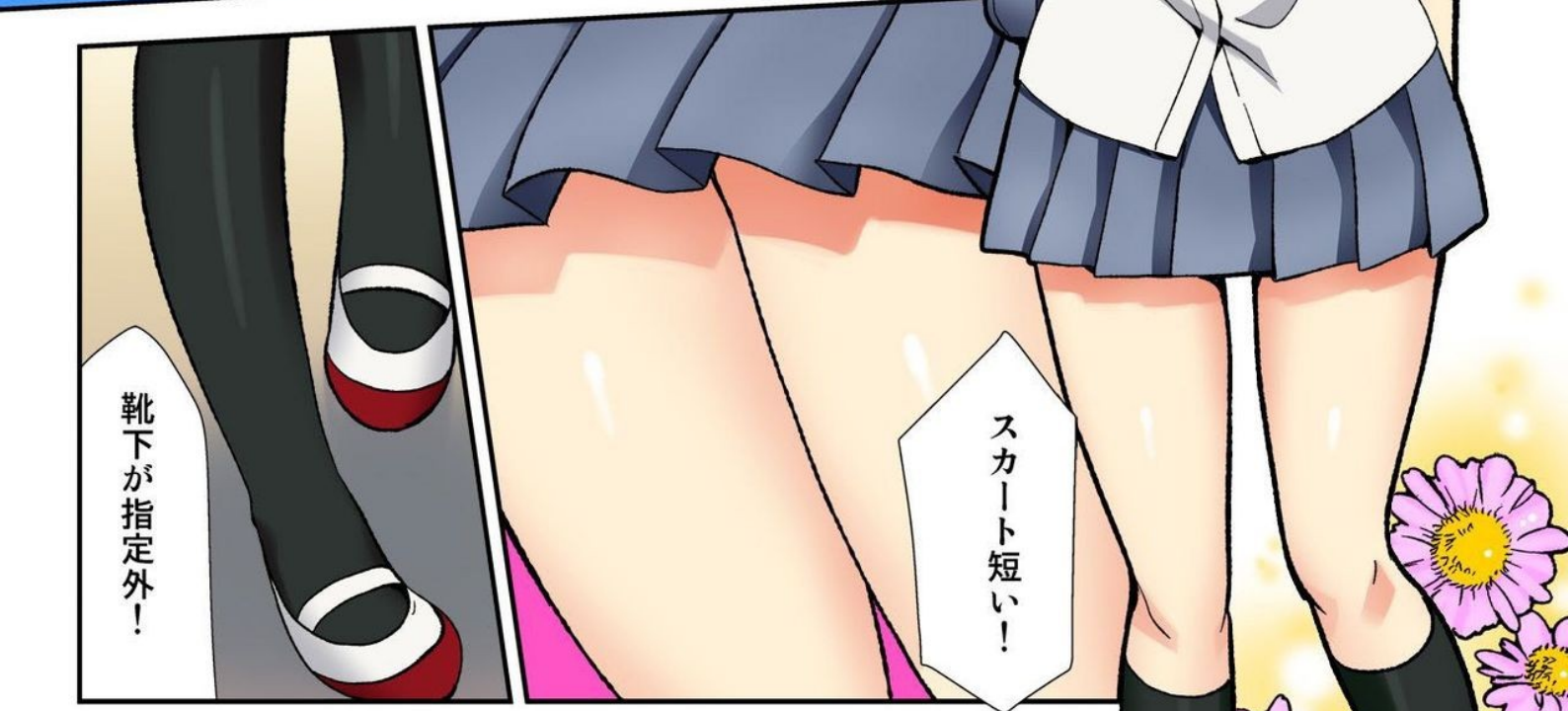
1

水乃アルト









すみません
気をつけまーす

いつもそういって
直さないじゃないか

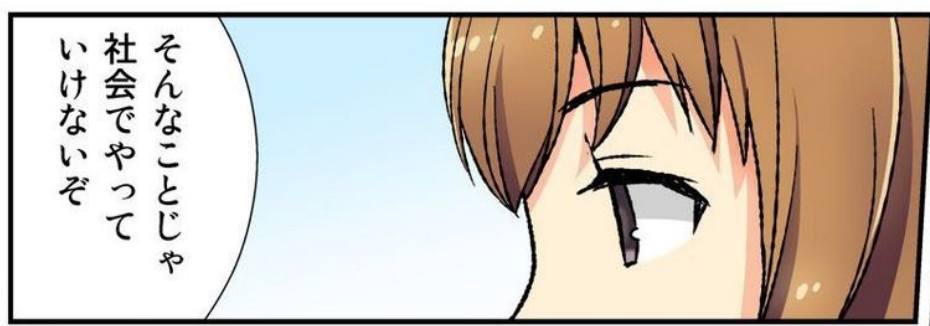
…直すとは
言っていないし

気をつけた結果
このスタイルが
好きだからやってるだけ

藤ヶ谷莉緒
態度の悪いこの生徒
彼女の指導に
今手こずっているのだ

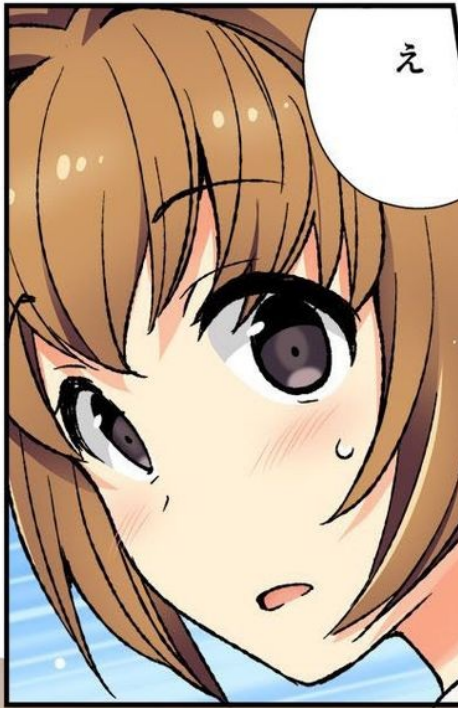
授業態度も
すくぶる悪い

しかし俺は
彼女の担任として
立派な生徒に
更正させねばならない……!!



別に卒業した後のことは
先生に関係ないでしょ？







はあんっ…!!



…すまない!
バランスを
崩してしまって…



おっと…



いっいから…
ちゅちゅごしょ…

すっすまん!



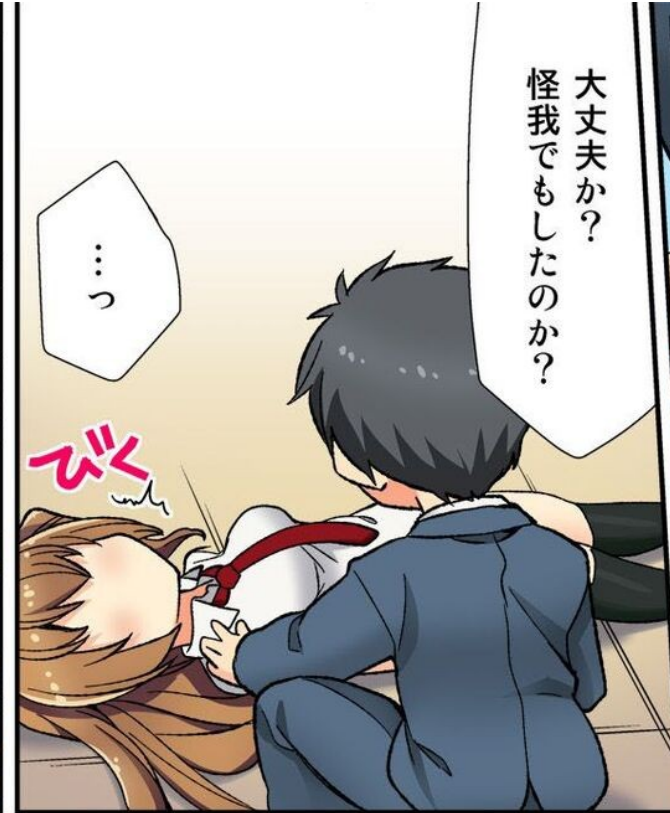
い…今の声
藤ヶ谷か?

は





だから…
触るなってば…っ



…っ

びく



立てないのか？
ほら

大丈夫か？
怪我でもしたのか？

いい…
触らないで



え…？



なのに…アンタが
全身触るから…

わ…悪い…
いやでも
わざとじゃないぞ!?



…アタシ…
触られるの
すごく弱い…のに…

…こうなるのがイヤだから
距離とってたのに…

ぼんぼん

そうか！
藤ヶ谷がああいう態度を
とってたのは…
人を寄せ付けけない
為だったのか…

ぼんぼん



理解はできた…が

担任として
態度の悪さを
見過ごすわけには
行かない…！

…っ!?

ムル



ゼッ

藤ヶ谷！





ひ…あっ！



アンタ…何…を…っ！

軽く触っただけで
あの反応だということば…



う…るさ…っ



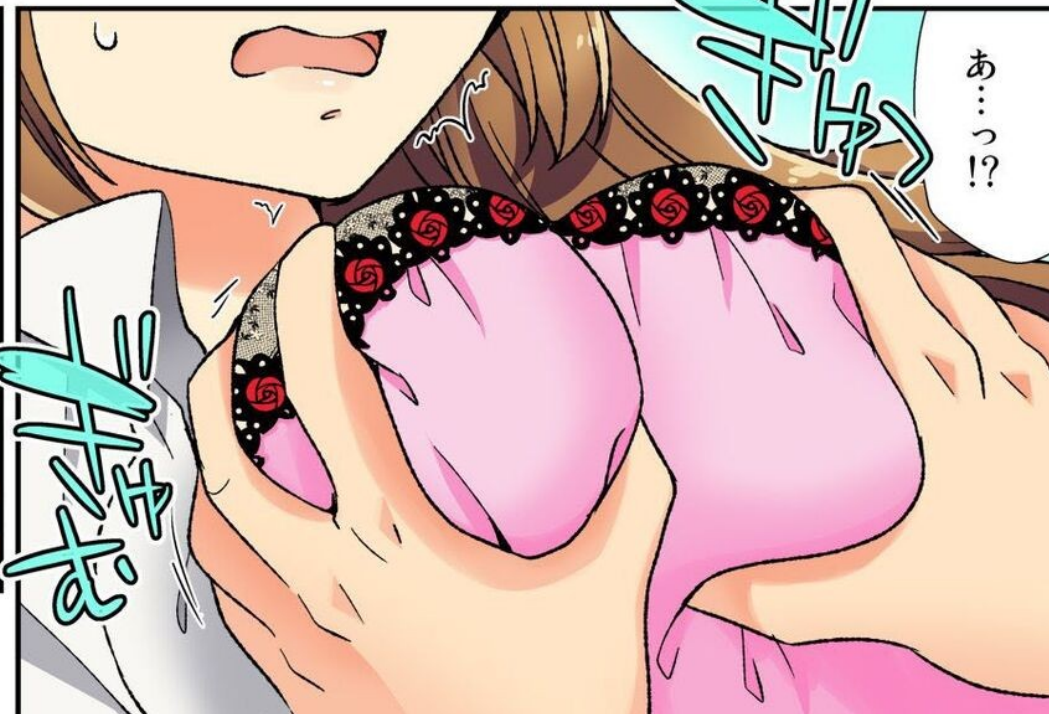
少しかわいそうな気もするが
弱っている今なら
話を聞いてくれるかも
知れない…！

さっきから聞いていれば
アンタだのバカだの…
それが教師に対する態度か

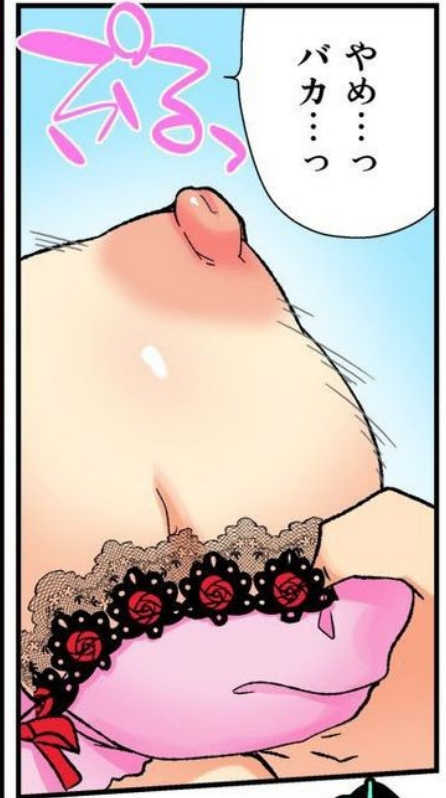


いや
態度を改めるまで
やめないぞ！

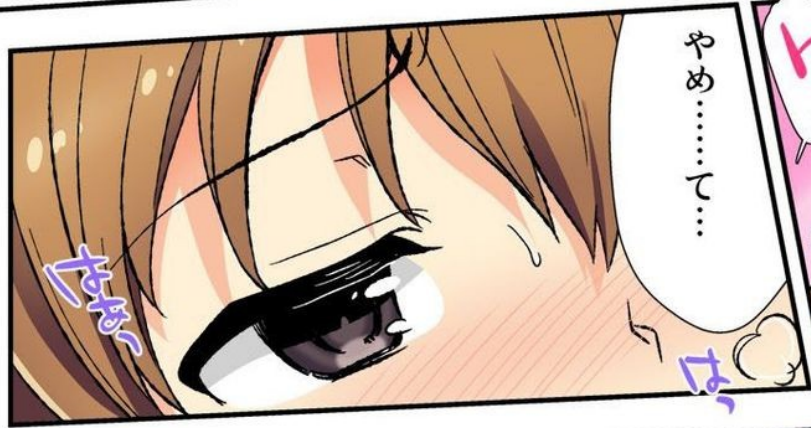
教師の…くせに…！
や…やめてよ…っ



あ…っ!?



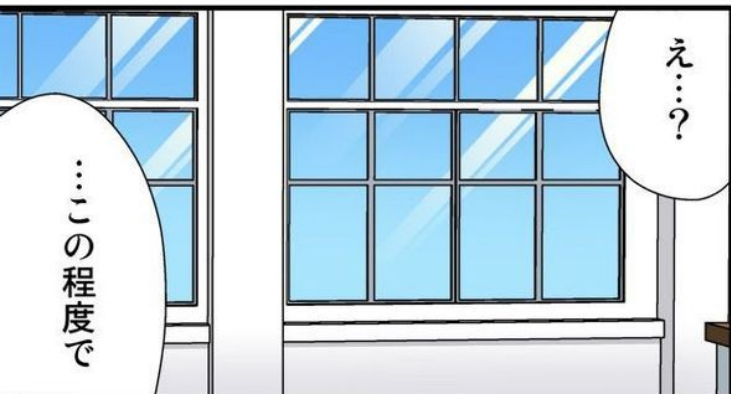
バカとはなんだ
教師に向かって！





そうか：藤ヶ谷
お前を指導するには
こうすれば
よかったんだな！

藤ヶ谷



…この程度で

え…？



これにこりたら
今後はちゃんと…

…冗談やめて…



これではまだ
指導不足なのか



なら…



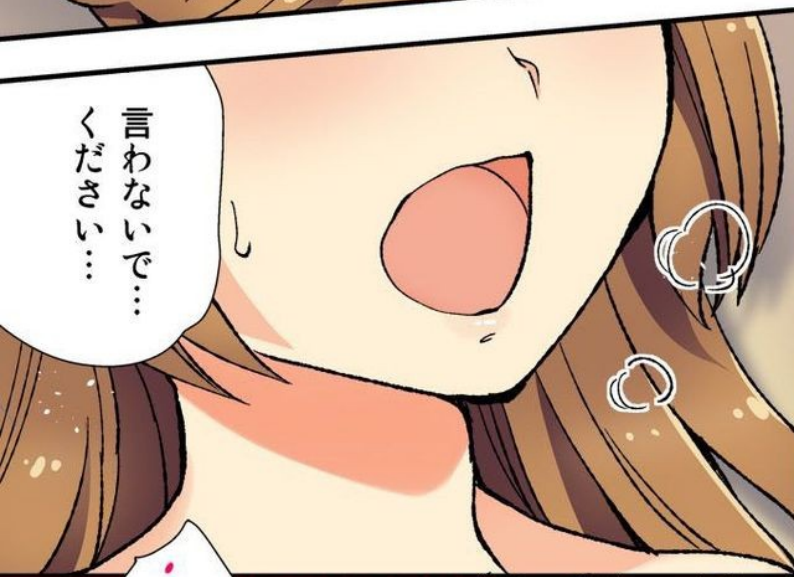
…アタシが
アンタの言いなりに
なるわけないでしょ…





…言う…なあ…っ

嫌がってる割には
ずいぶんと
濡れてるじゃないか



言わないで…
ください…



…っ…



「言うな」じゃ
ないだろ？



///や///

はい
良くできました！



ダメ…
やめてよ…!

やめない

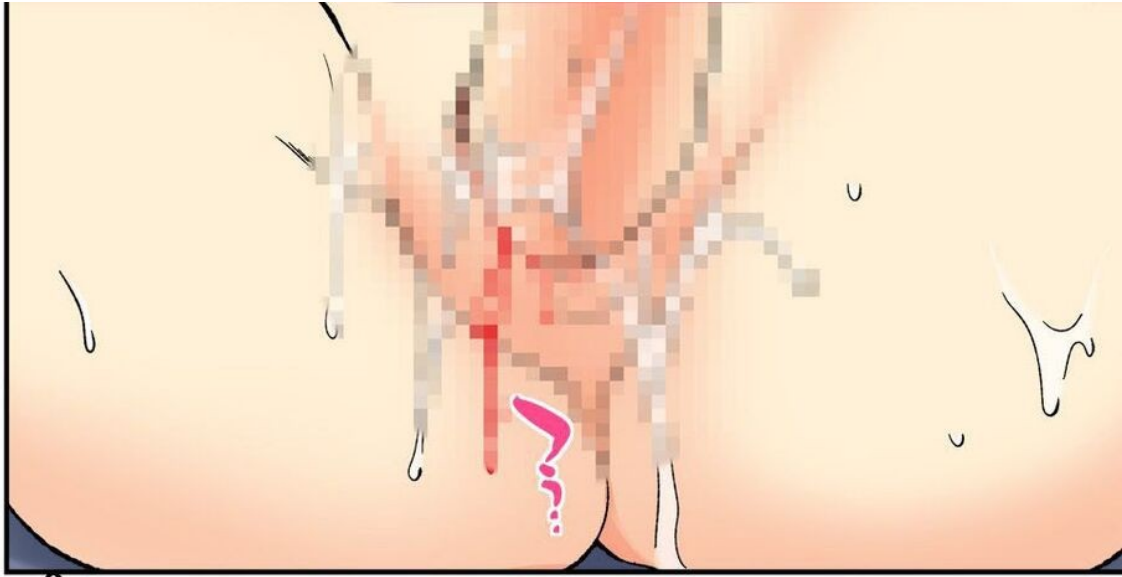
こうなったら徹底的に
指導してやる
最後まで…

……
ツツ!!

あ…
…

え…?
?







や...ああつ
そんなにな...突くなあつ



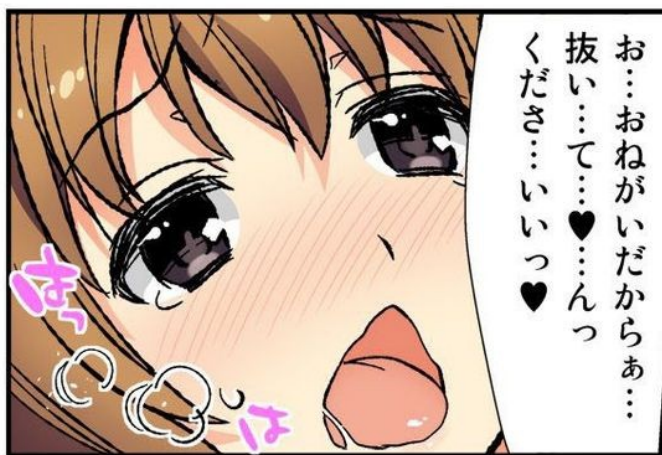
ふ...ふああ!?

こうだ!



態度が変わらない生徒には...

なんで:
抜かないのよ...!



お...おねがいだからあ...
抜い...て...♥...んっ
くださ...いいっ♥



...お前



や...め...
抜い...て...♥

大野：お前：
もしかしてこっちも
感じてるのか？

！！



…っ
そんなわけ…
ないでしょ…

…本当か？



なら…

ふあああ!!

やっぱり…
感じてるじゃないか！

感じて…
なんか…っ♡
な…

ああ…っ♡

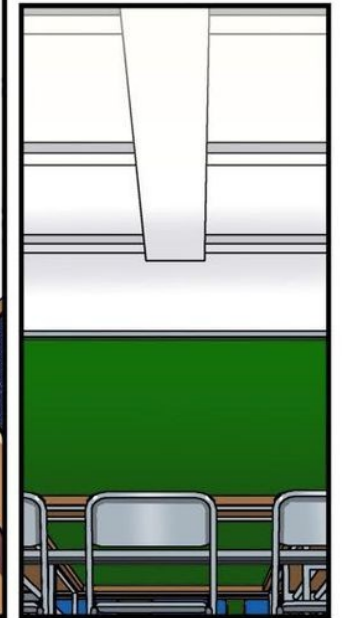


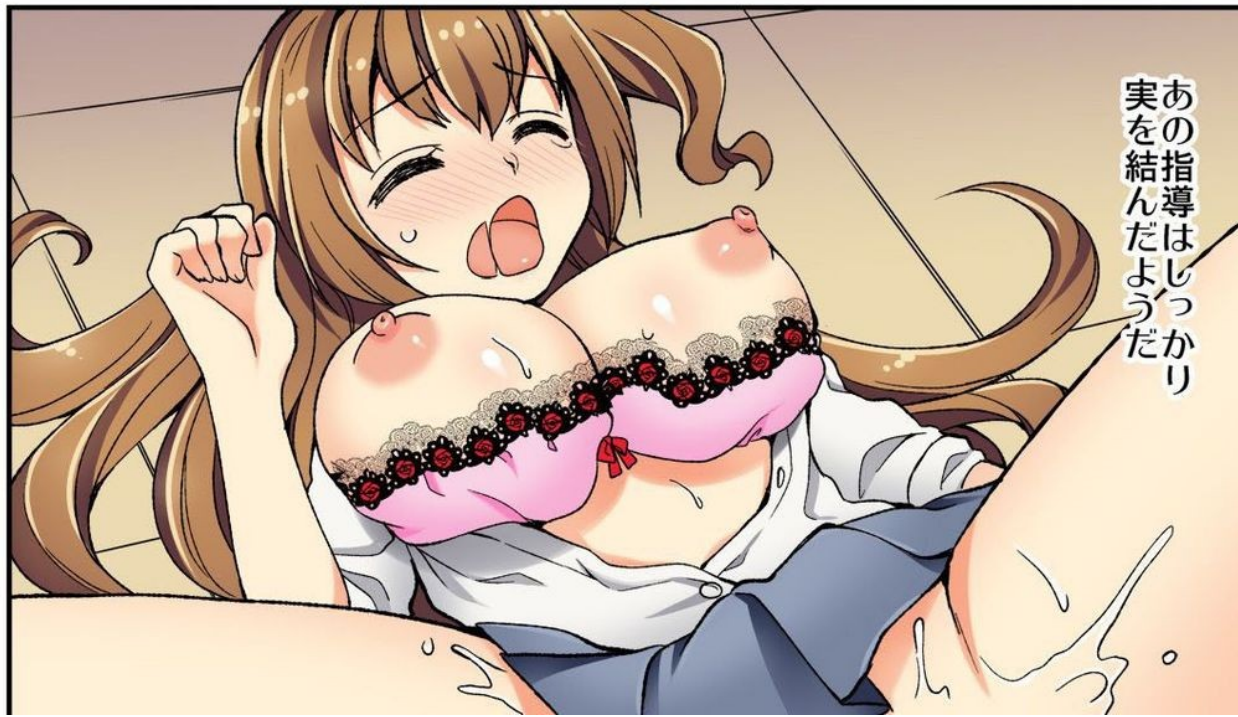
正直に言うんだ
悪い子のままだと
さらに突き続けるぞ？

…っ！











散々だな…

藤谷莉緒 18

藤谷莉緒 2

年組藤谷莉緒 3

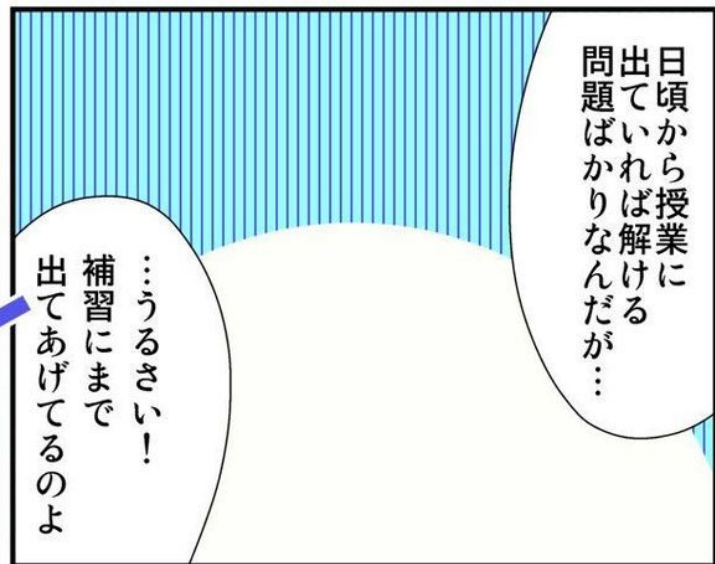


授業に出るようになっただけでも
ありがたいと思いなさいよ

なんで
上から目線なんだ…



数日授業に出た程度じゃ
テストはどうにも
ならないか…



日頃から授業に出
ていければ解ける
問題ばかりなんだが…

…うるさい！
補習にまで
出ているのよ



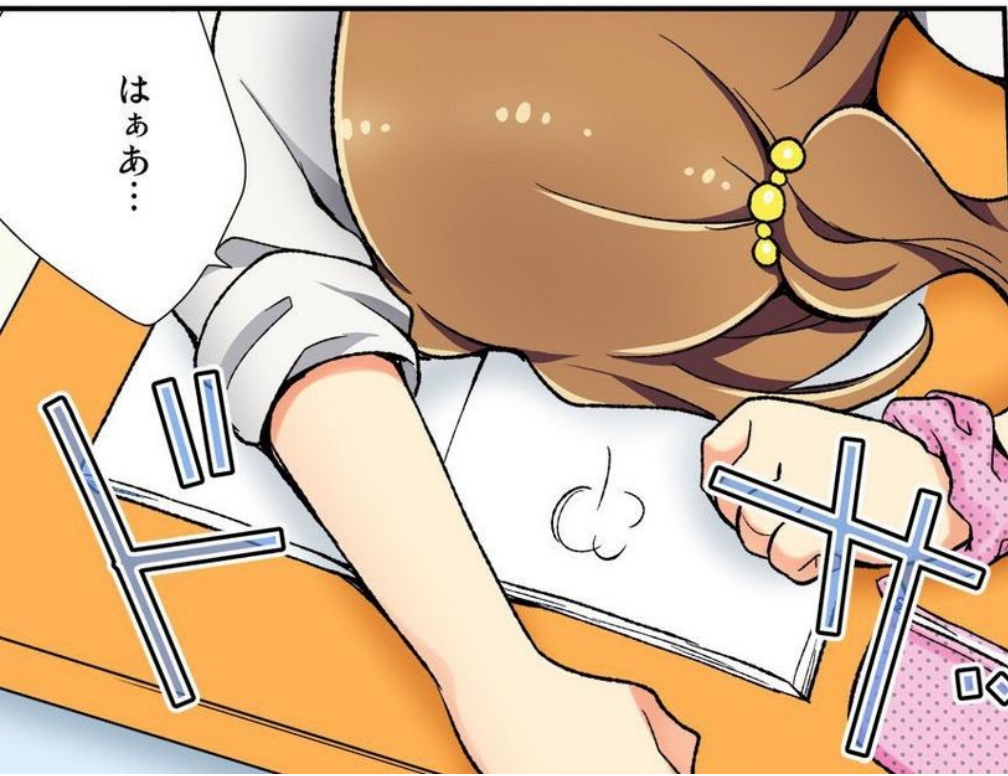
仕方ない



たった一人の補習に
時間を割いている俺に
感謝してもいいくらいだぞ



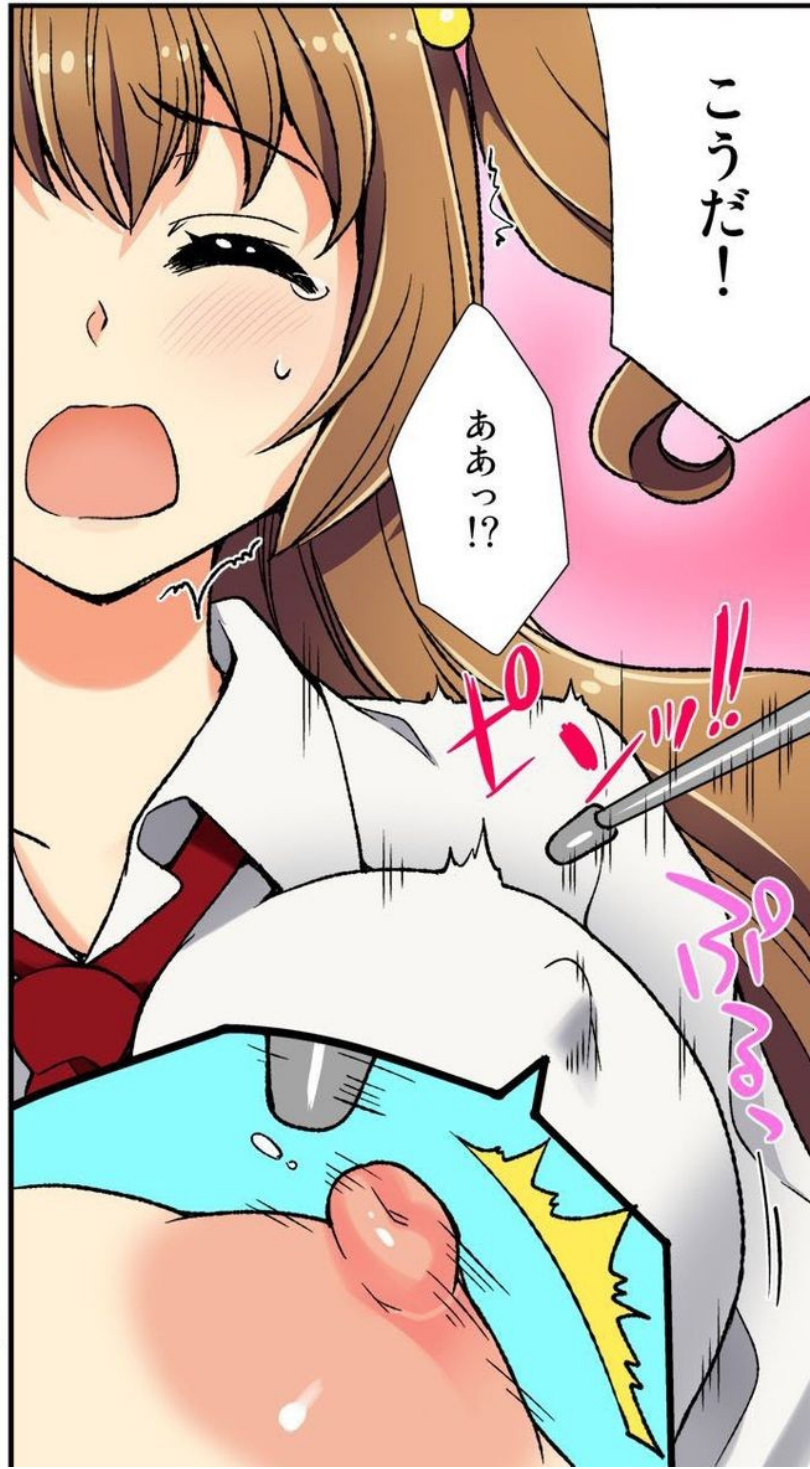
少しずつでも学んで
もらえれば...



はああ...







…っ
うるさい
バカ大野…っ

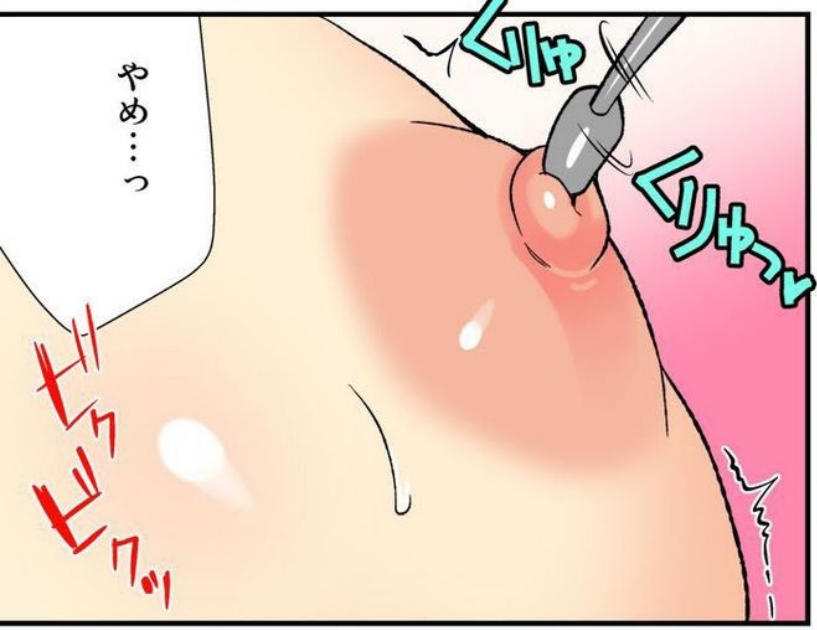


…そして相変わらず
反抗的だ…

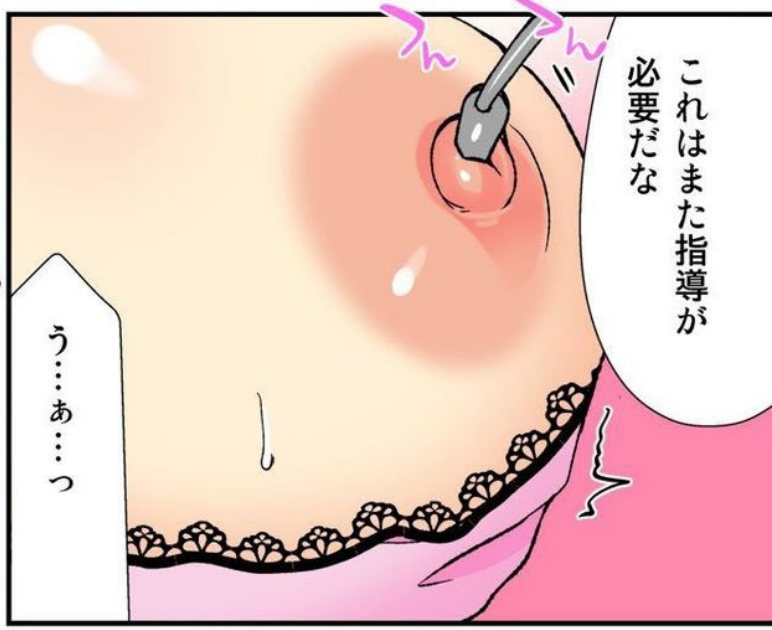


これはまた指導が
必要だな

う…あ…っ



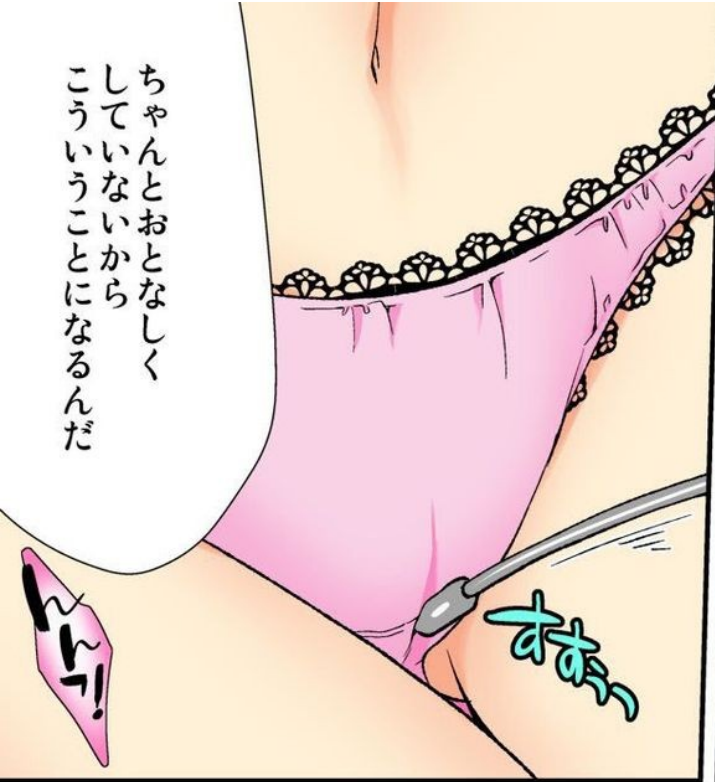
やめ…っ



俺は藤ヶ谷が
立派な生徒になるよう
指導しているだけだ

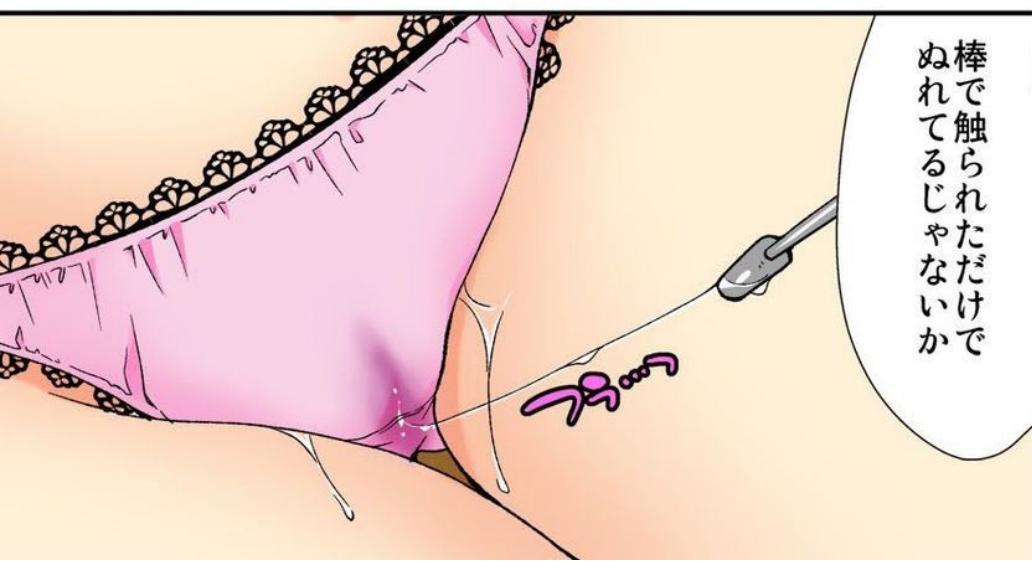
…やあ…
そこは…っ





ちゃんとおとなしく
していないから
こういうことになるんだ

んっ!



棒で触られただけで
ぬれてるじゃないか





あうっ…!!

「あんた」じゃないだろう

トクトクッ

クククク

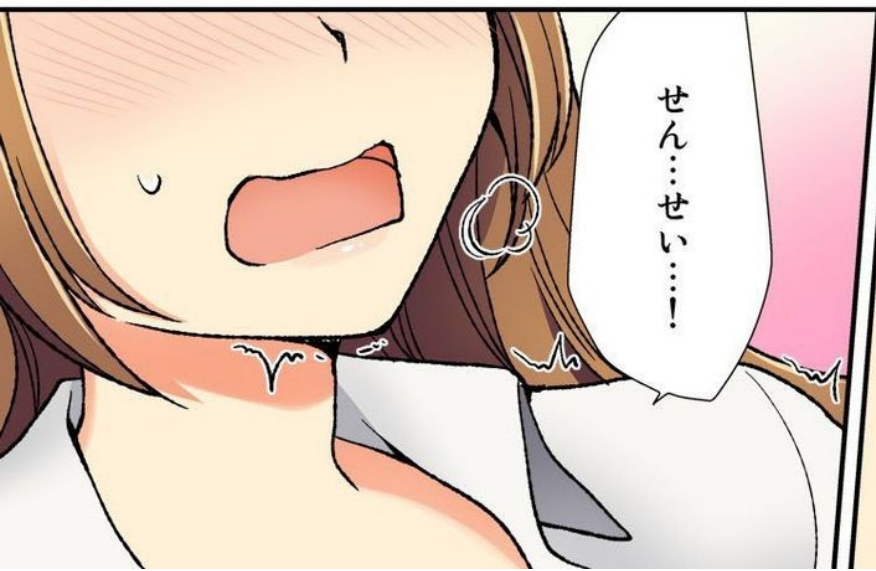


ちがっ…
あんたが…

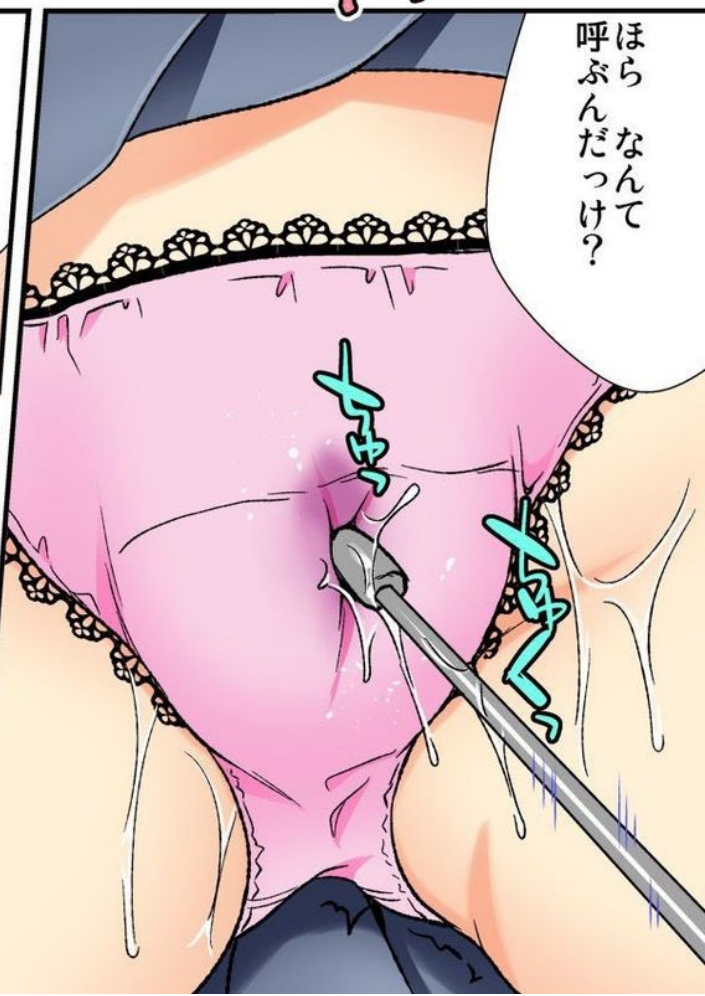
かああ



…っ…

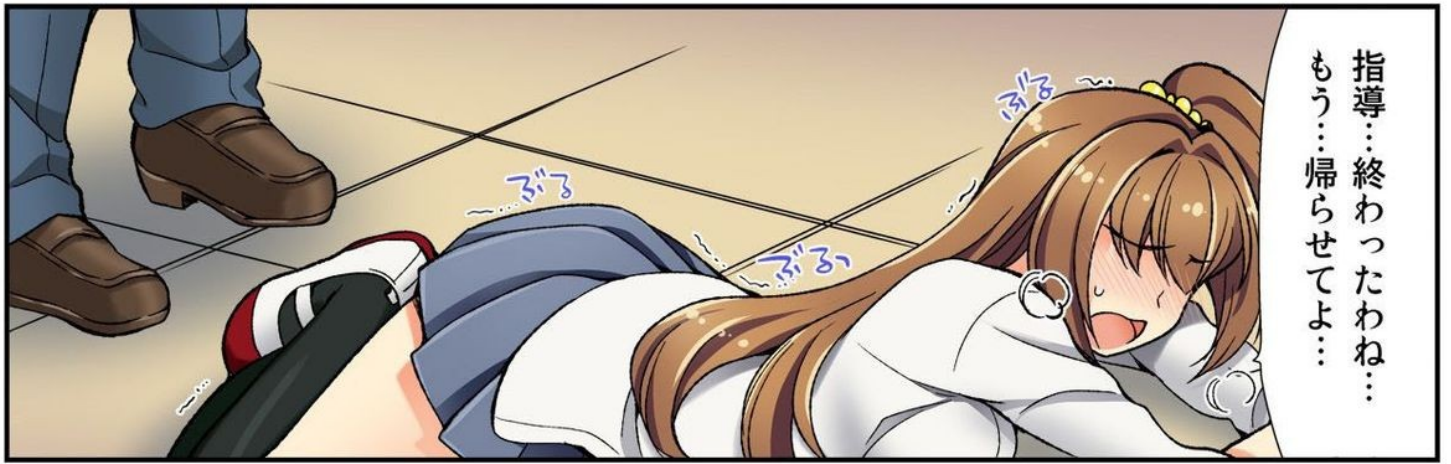


せん…せい…!

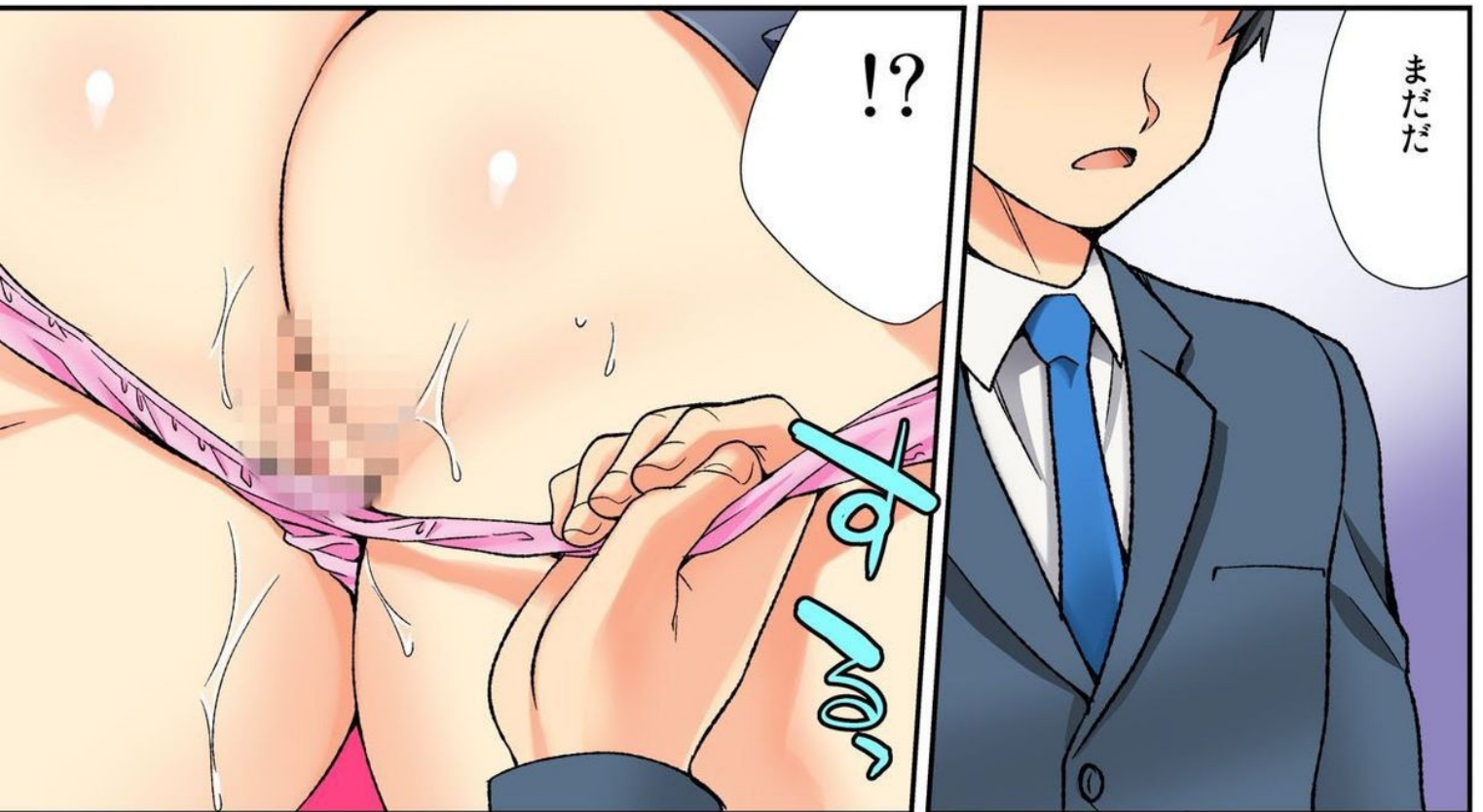


ほらなんて
呼ぶんだっけ?

トクトク



指導…終わったわね…
もう…帰らせてよ…



まだだ

!?

どろろ

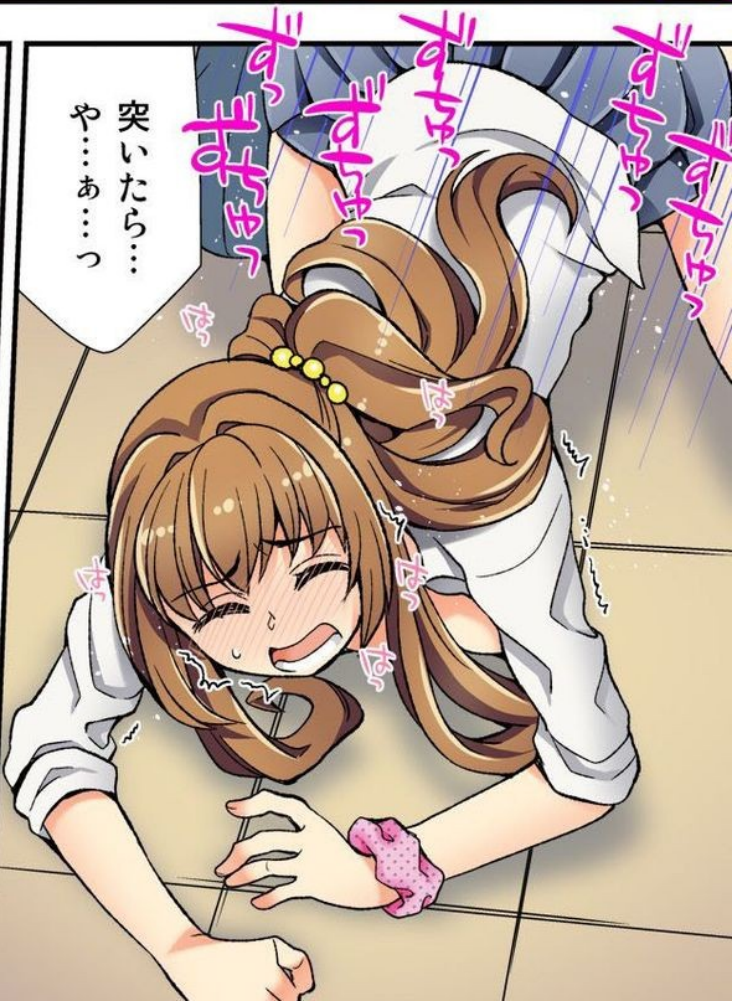


指導は
終了していない



や…やめ…

ひああああっ!!



突いたら…
や…あ…っ

あっ!
やめっ!



藤ヶ谷

もうぬるぬるじゃないか

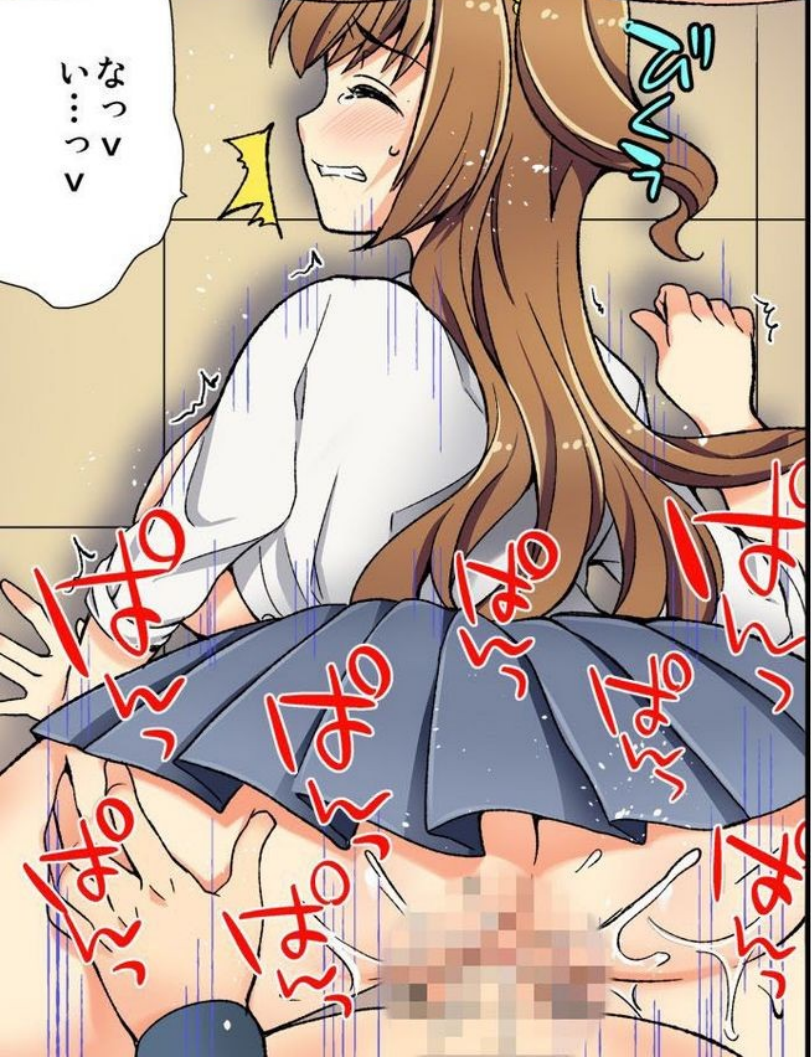
ああっ
違う…の…



そんなにこれか
ほしかったのか

や…あつ！
そんなんじゃない…

なっV
い…っV



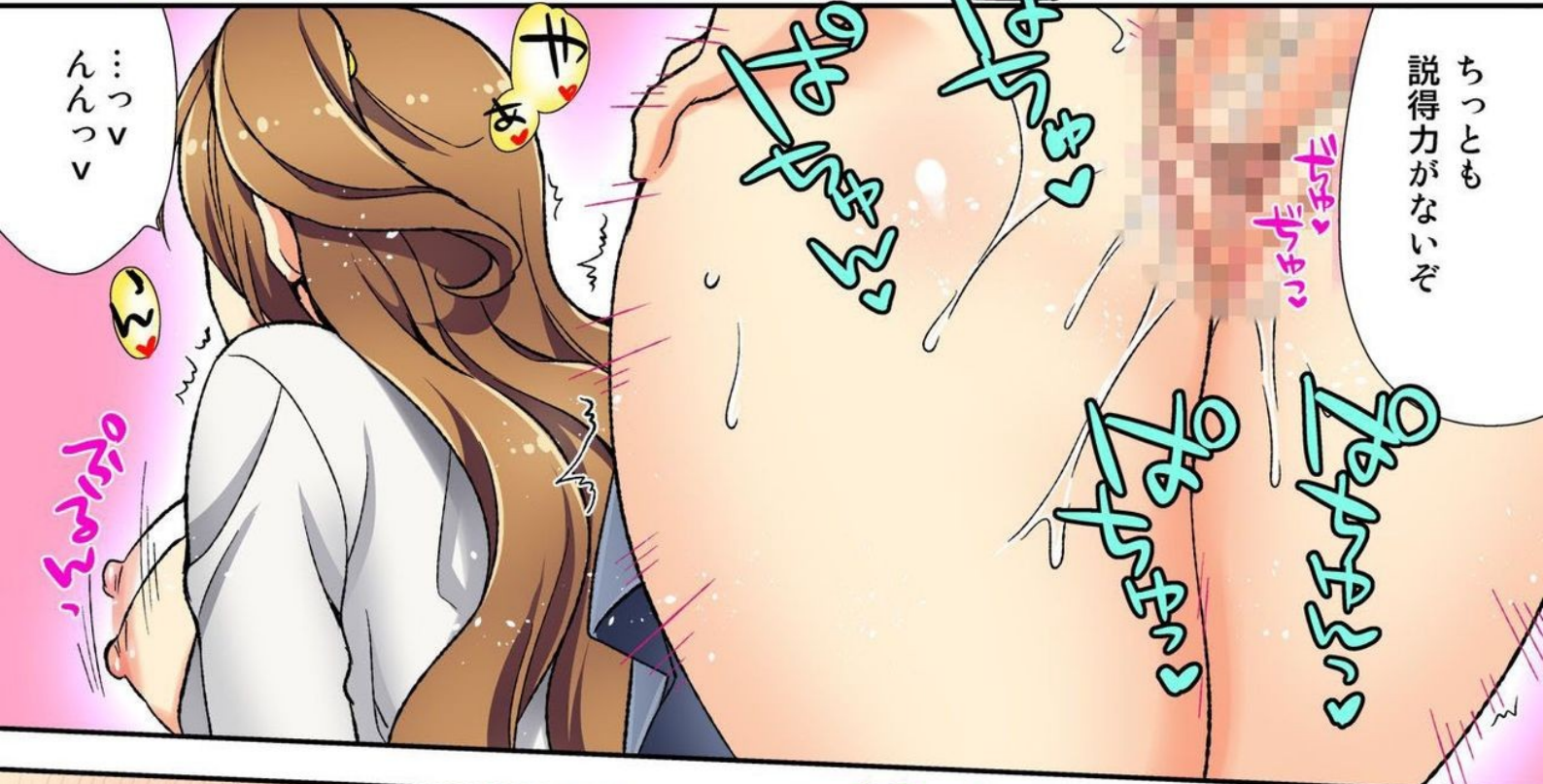


こんなにくちやぐちやに
ぬらして

いやらしい音と声
出しながら言っても

あ
あ
あ

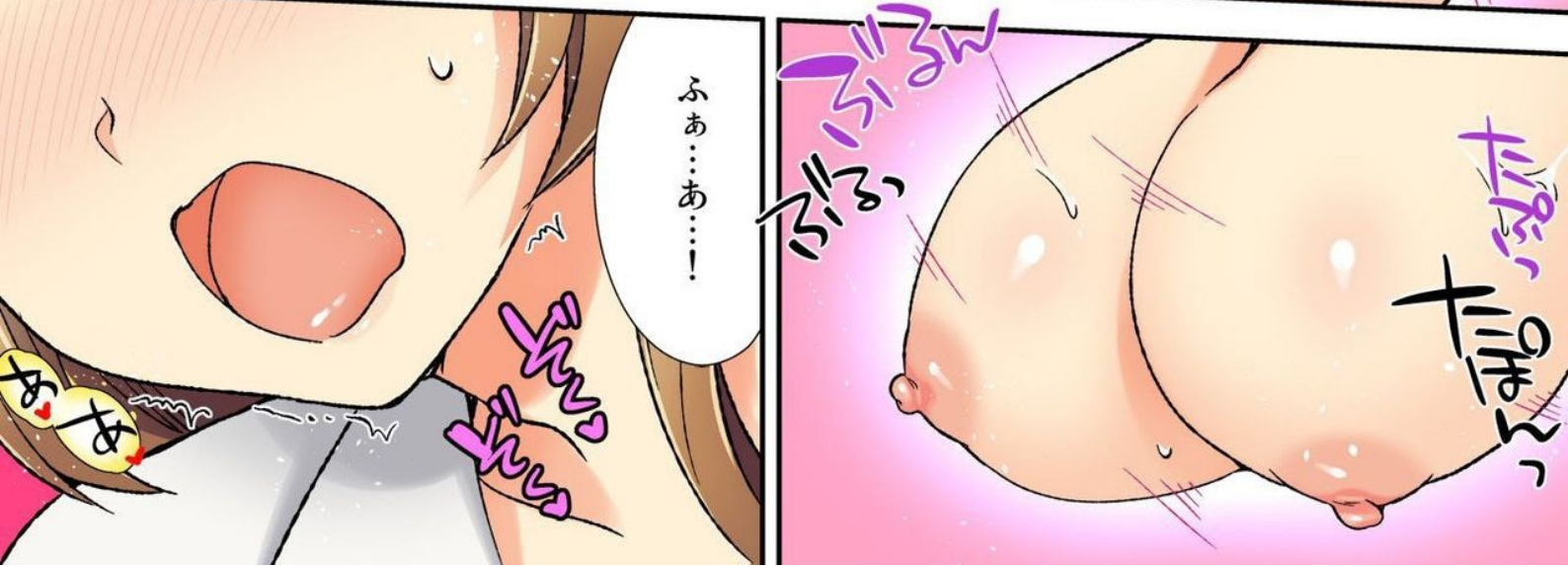
あ
あ
あ



ちっとも
説得力がないぞ

…っ
んっ
んっ
んっ

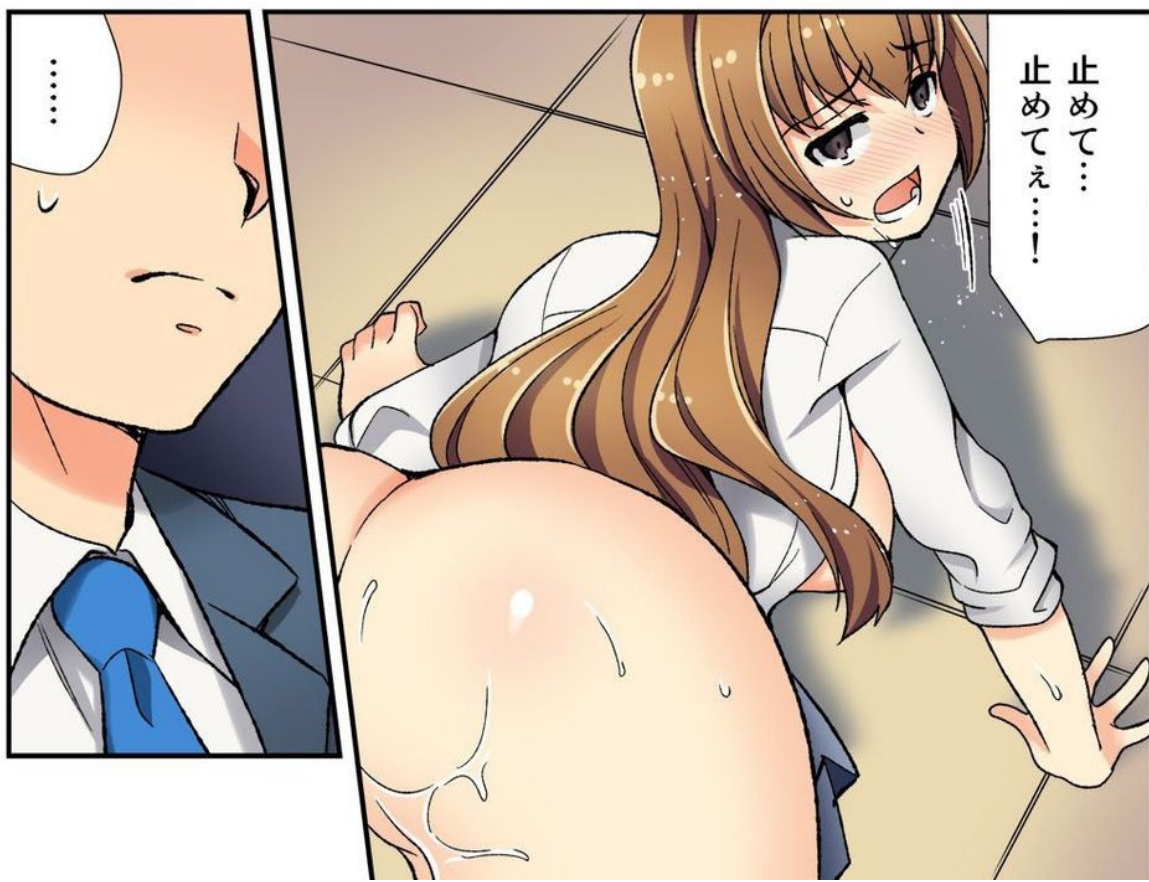
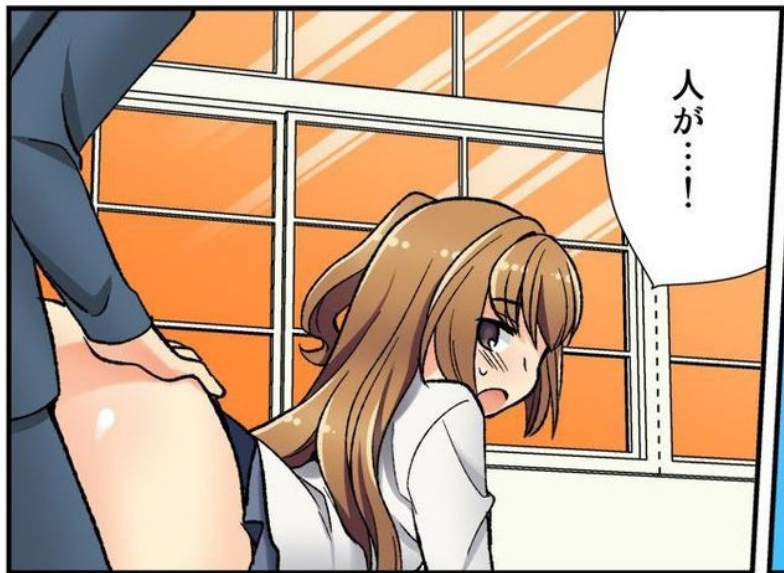
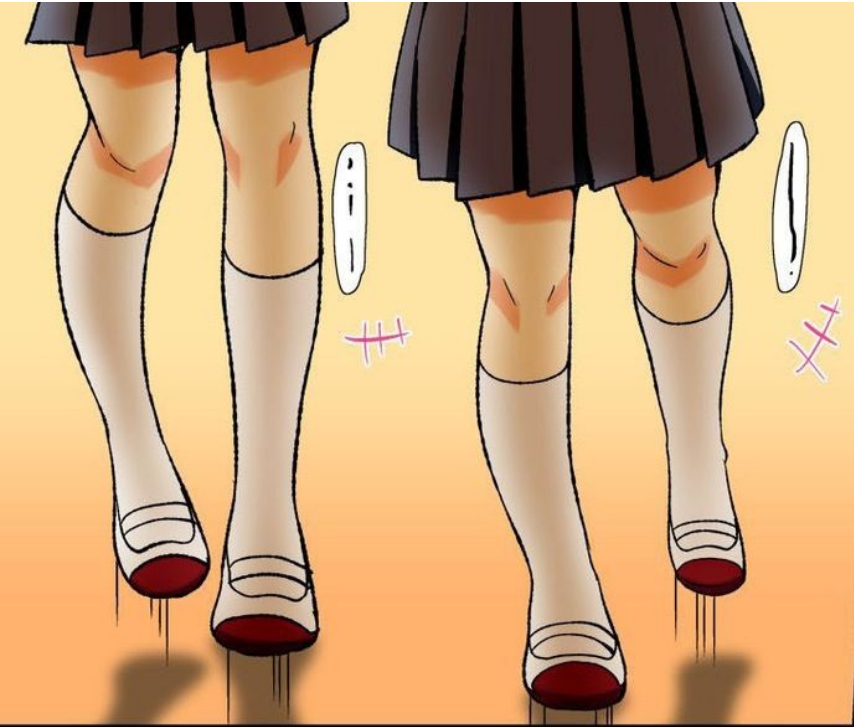
あ
あ
あ

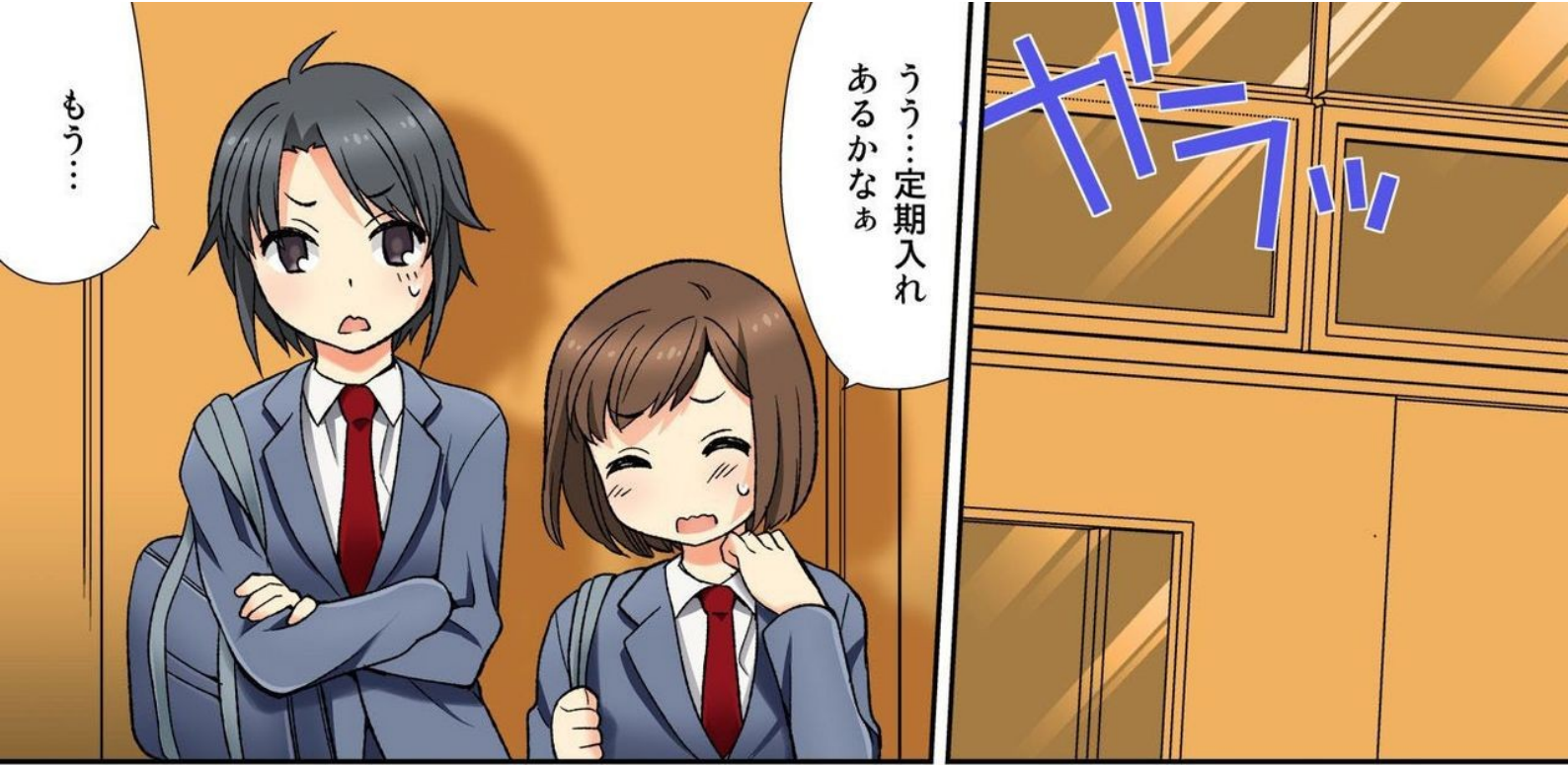


ふあ…あ…!

あ
あ
あ

あ
あ
あ



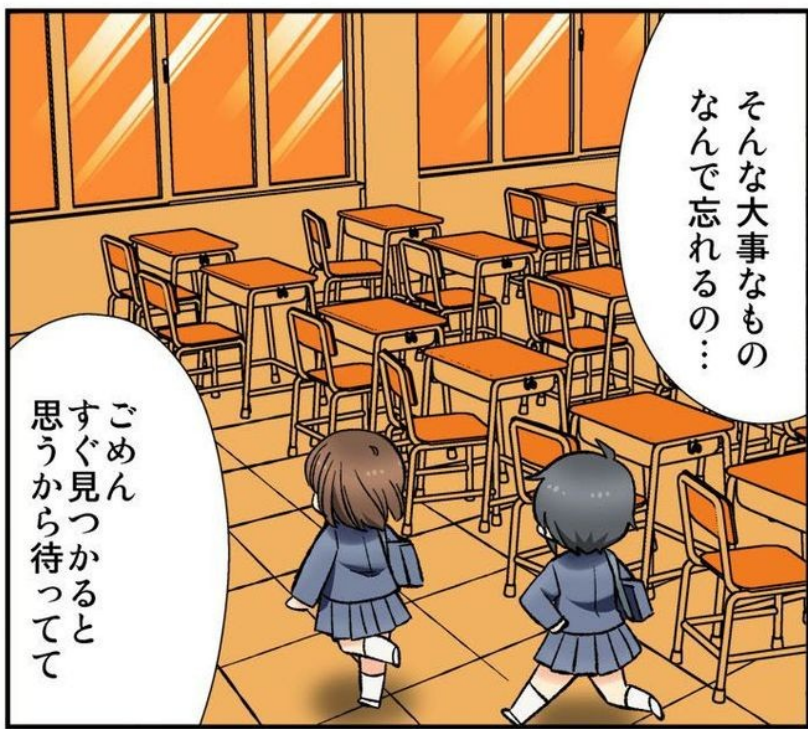


うう…定期入れ
あるかなあ

もう…

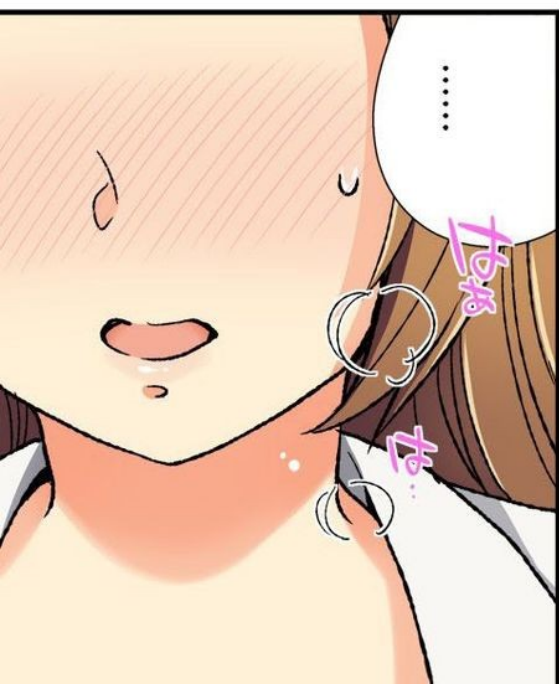


ほら早く
探しなさい



そんな大事なもの
なんで忘れるの…

ごめん
すぐ見つかる
と思うから待ってて



……

まは
まは





なんとか
バシバシに
すんだわね…



は
ひ
ひ
ひ
ひ
ひ

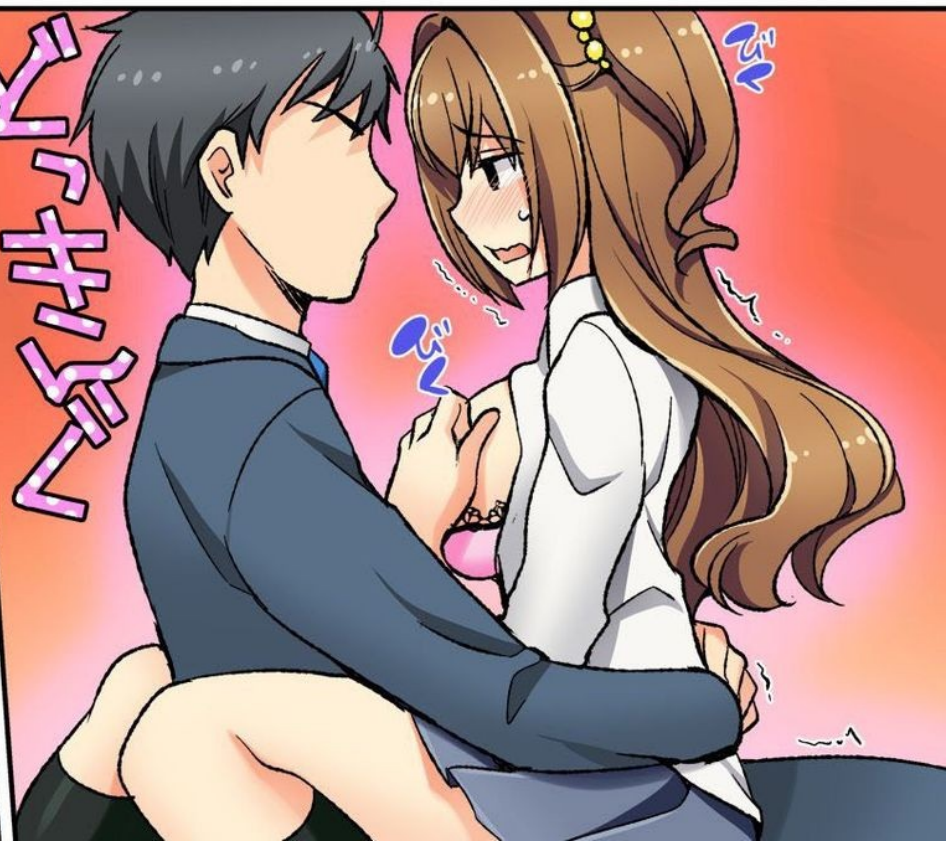


しかし…



なんで
つながってるのよ…!

少しでも密着して
バシバシ
するのだ



ズキズキ

ひ

ひ

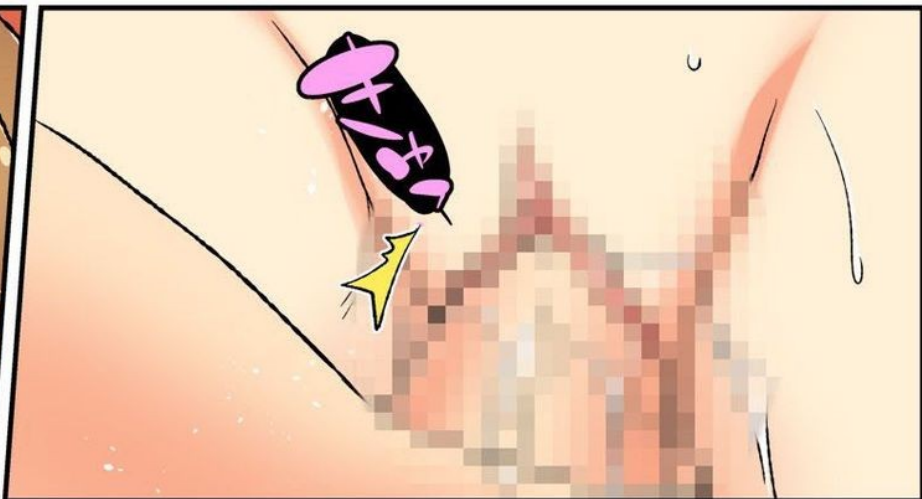
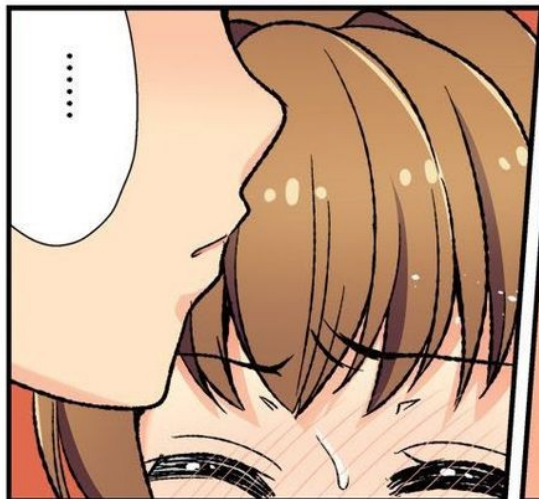
ひ



あの2人に
見つかったら...

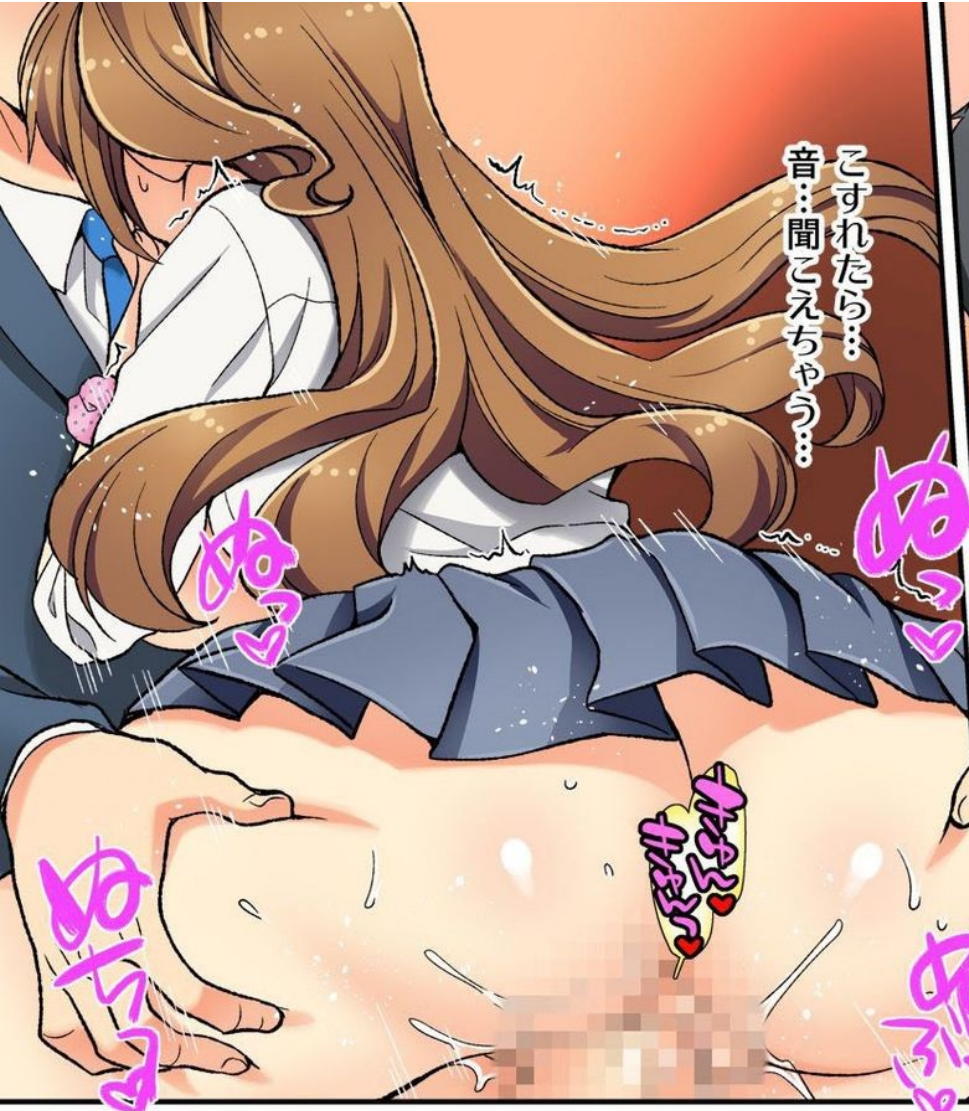


もし



はぁ.....

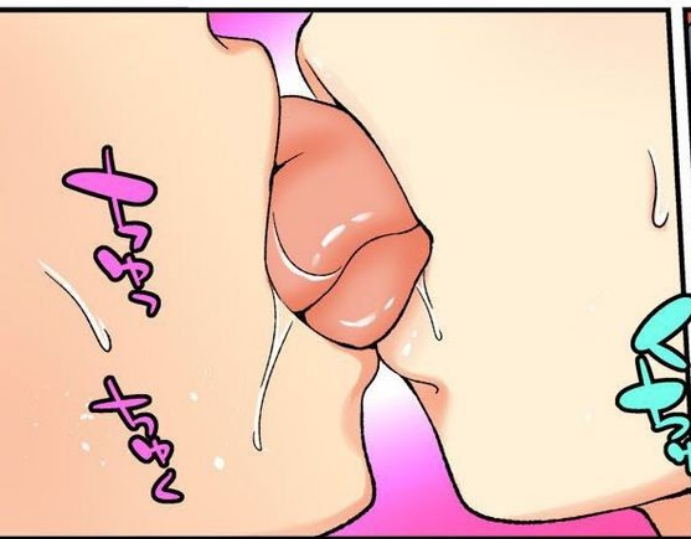
おっ
ちゃう



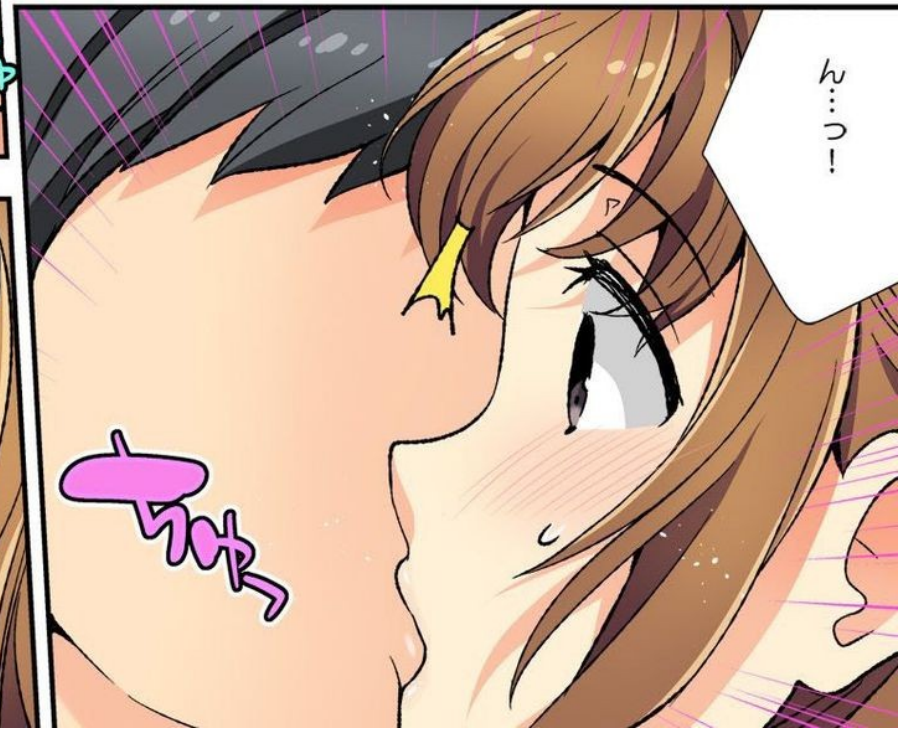
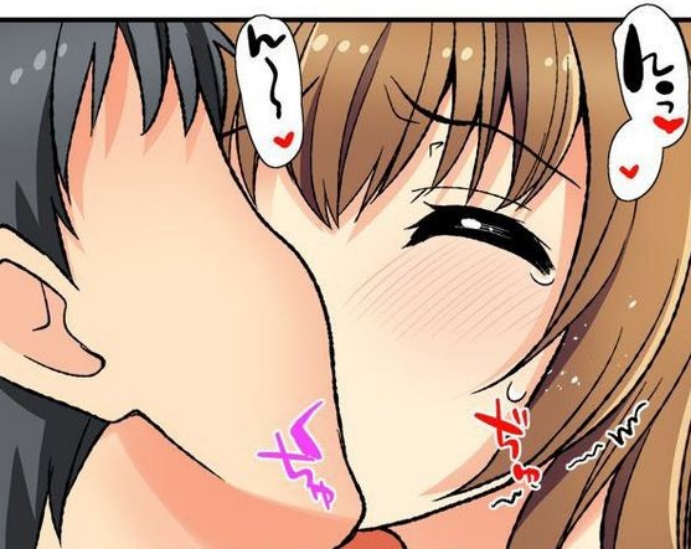
こすれたら…
音…聞こえちゃう…



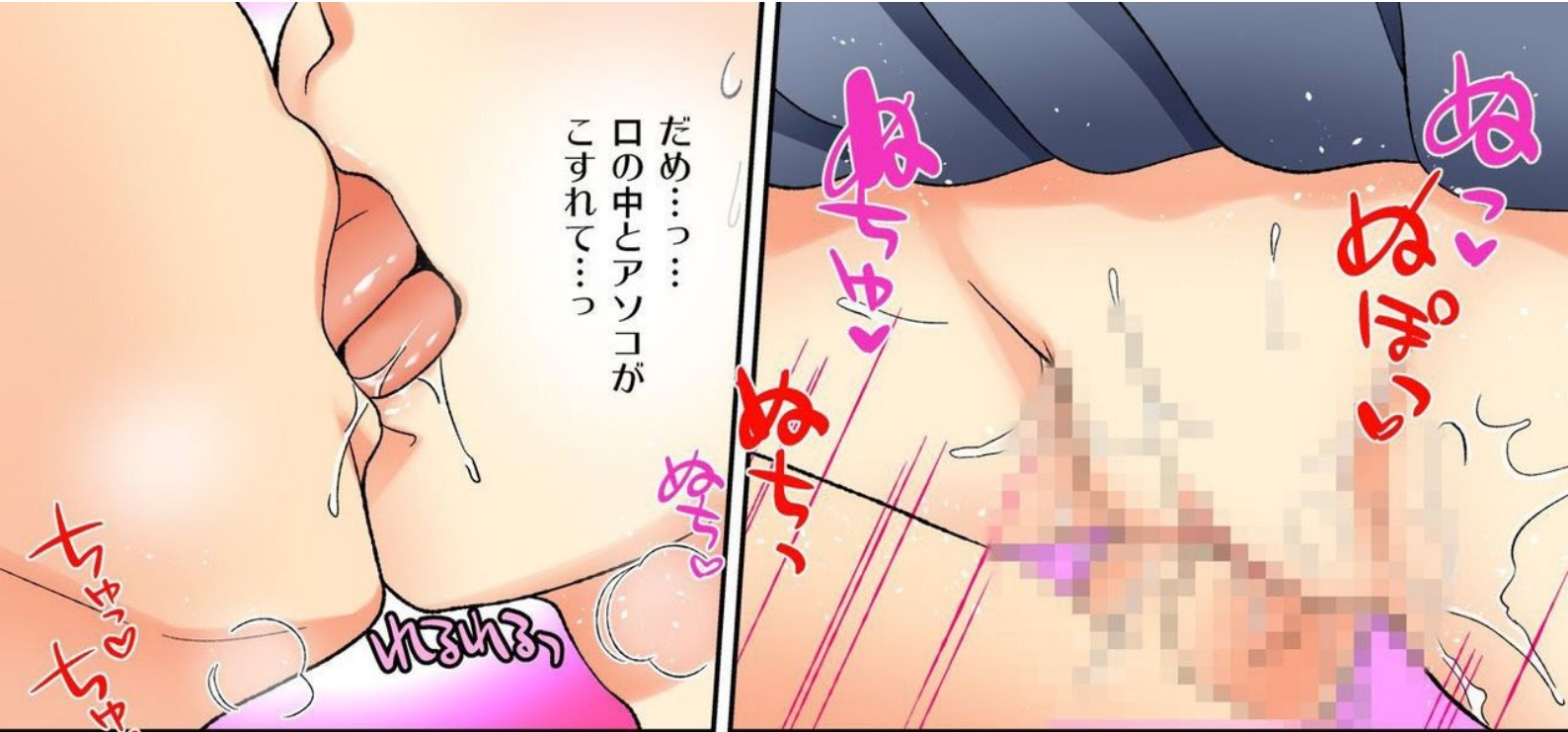
…さ…さ…



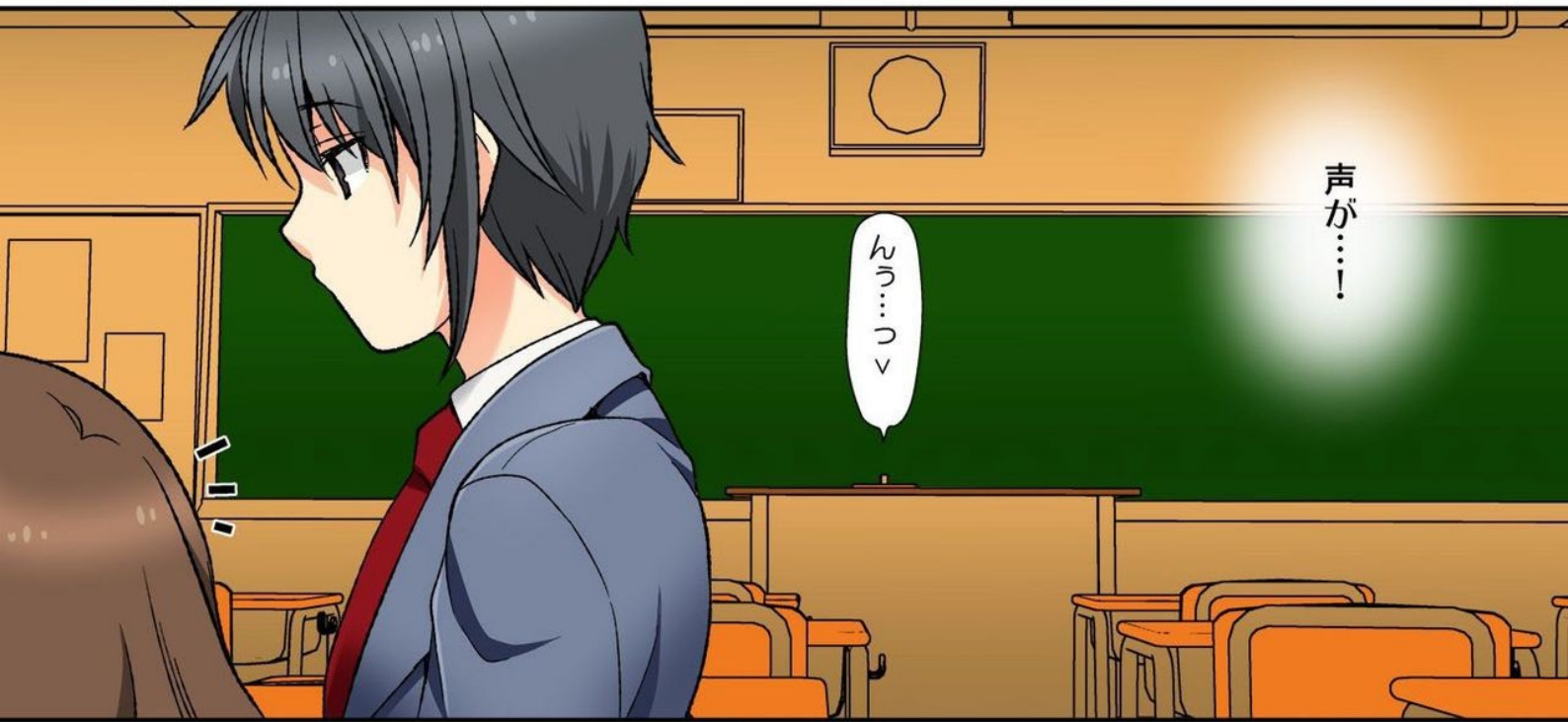
さ…さ…さ…



ん…っ！



だめ…っ…
口の中とアソコが
こすれて…っ



声が…！

んう…っゝ



あつたゝ

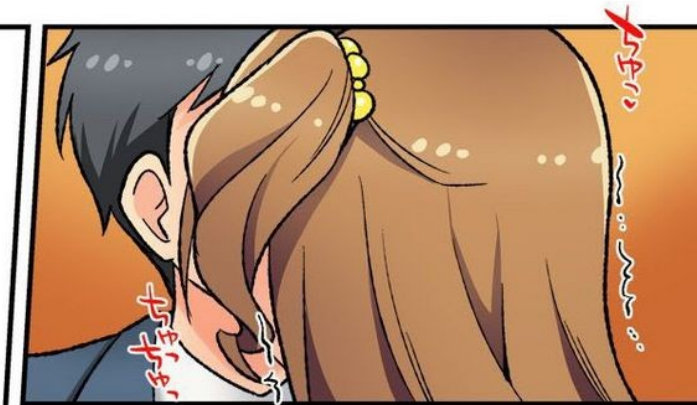


コワイこと
言わないでよ



…何か
聞こえなかった？

ええ？ 誰も
いるわけじゃないじゃん



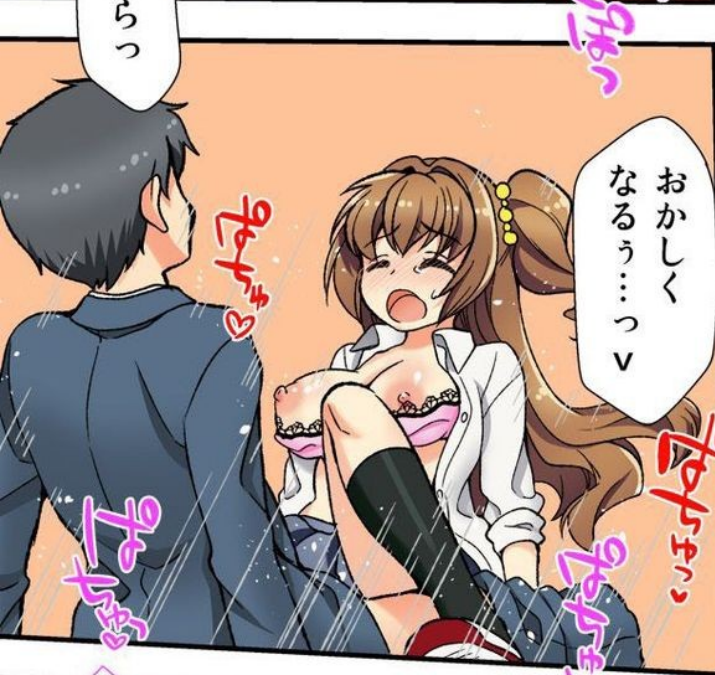


そんなにっ



もう声出して
いいぞ

ふああっ



突かれたらっ

おかしく
なるう…っ



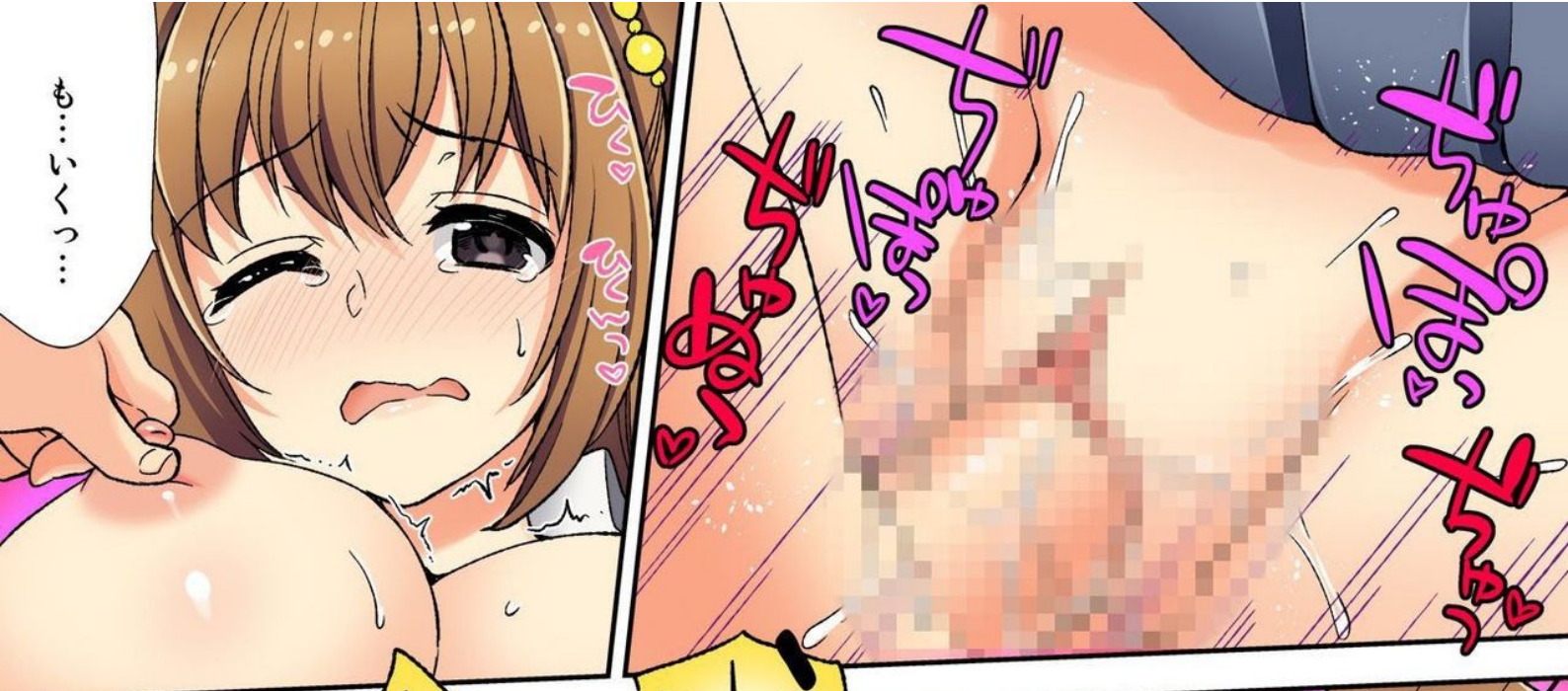
ぽんぽん

教師にバカはないだろ
もう忘れたのか？



やめっ…
バカ…っ





.....

くっくっくっ

くっくっくっ

くっくっくっ

くっくっくっ



くっくっくっ

くっくっくっ

くっくっくっ

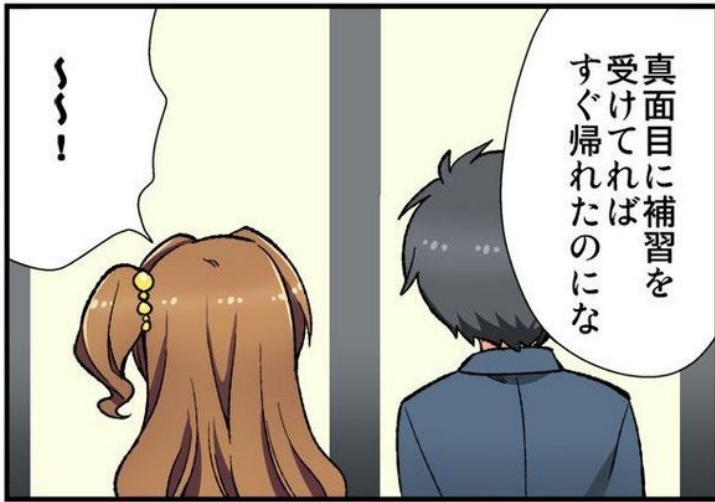
くっくっくっ

くっくっくっ

くっくっくっ



うう…



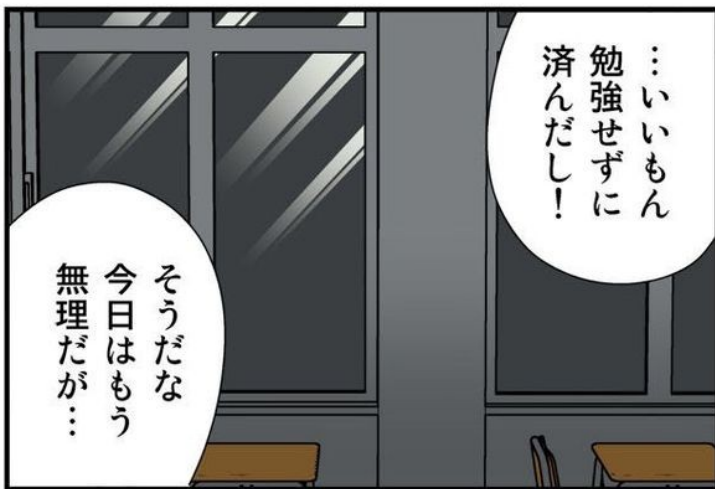
真面目に補習を
受けてれば
すぐ帰れたのにな

うう！



早く帰るはずが…

まっくら



…いいもん
勉強せずに
済んだし！

そうだな
今日はもう
無理だが…



そんなあー！



補習の続きは
また明日だな



あれ…あいつ
バレー部だったっけ

ああ
大野先生

彼女には助っ人を
お願いして
いるんですよ

助っ人？

体育の授業で
すごい活躍だったので
勧誘したんですが

入部はできないけど
練習相手なら…って

へえ

あんなやる気のある
ところ初めて見たな…

翌日

…と
見直してたところ
だったんだが

今日の体育
さぼったらしいな

…
今日は長距離
だったんだもん

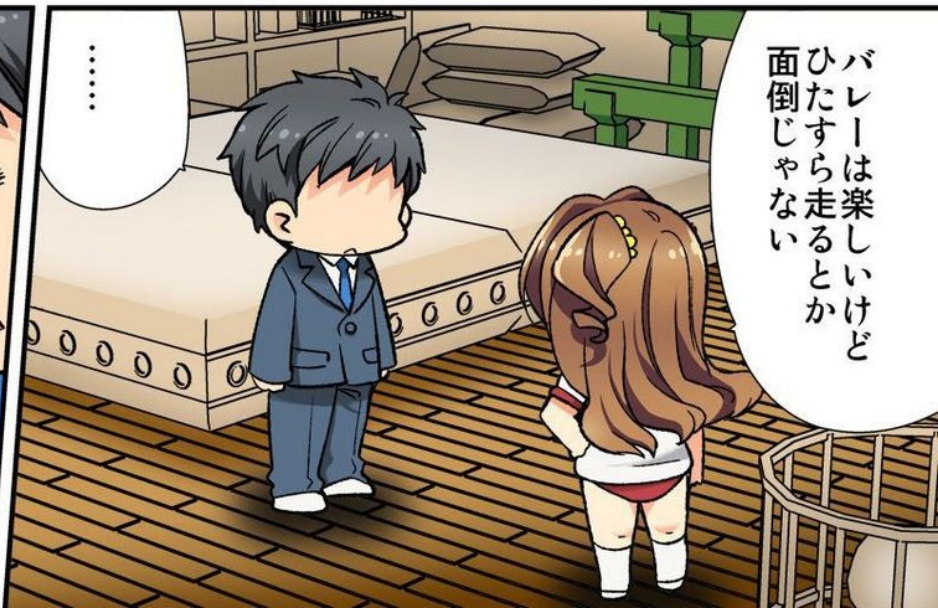
バレーは楽しいけど
ひたすら走るとか
面倒じゃない

…

な…なによ

いいでしょ体育くらい
そっちの担当じゃ
ないんだし

はあ…

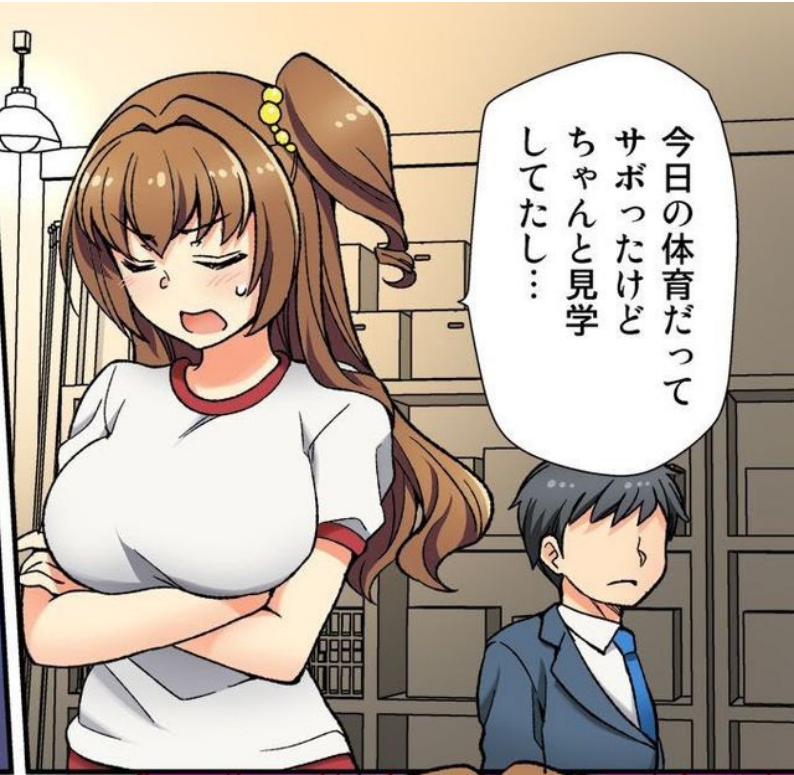




教師として
サボりを見逃す
わけにはいかないな



ダメだ



今日の体育だって
サボったけど
ちゃんと見学
してたし…



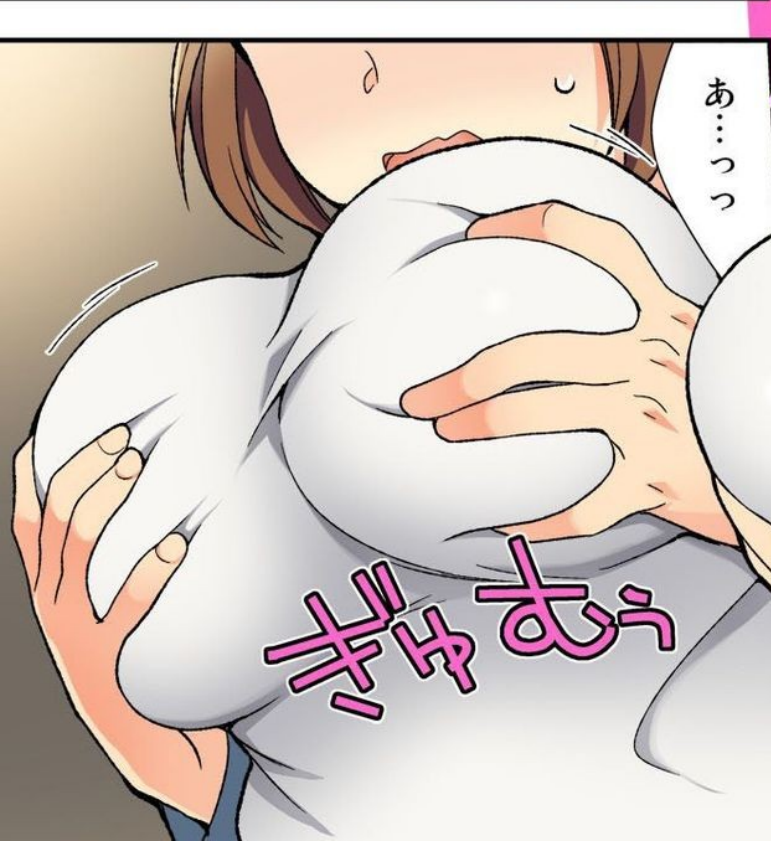
よっってお仕置きだ

ちよっと
やめ…



きや…っ！

おにゅっ



あ…っっ

ぎゅあ



触られたら
抵抗できなくなるのを
まだ理解してないのか？

なにを…
くう……っっ！

きゃあっ！

びく

きゃあ

きゃあ



ん…う…!

ひ…んっ
やめ…なさい
…よっ…

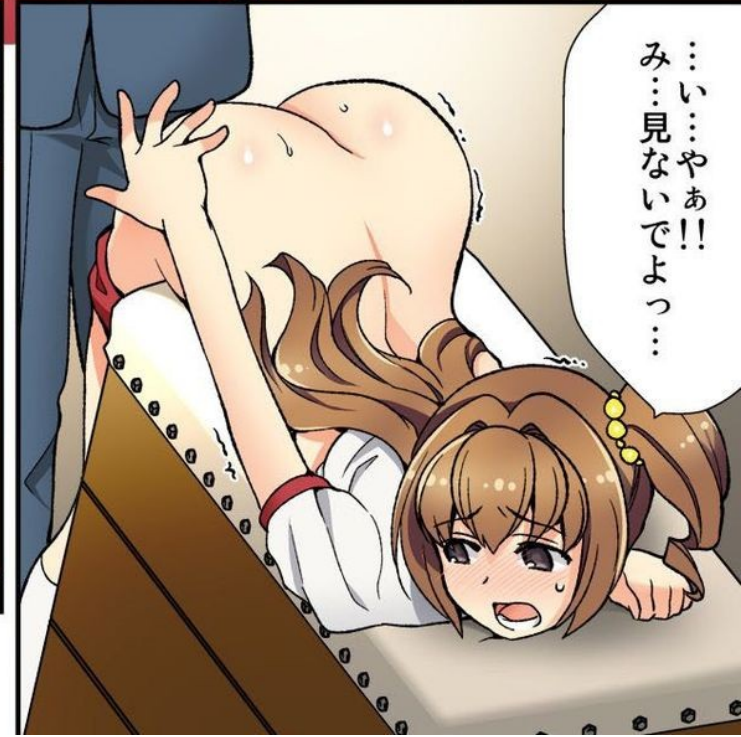
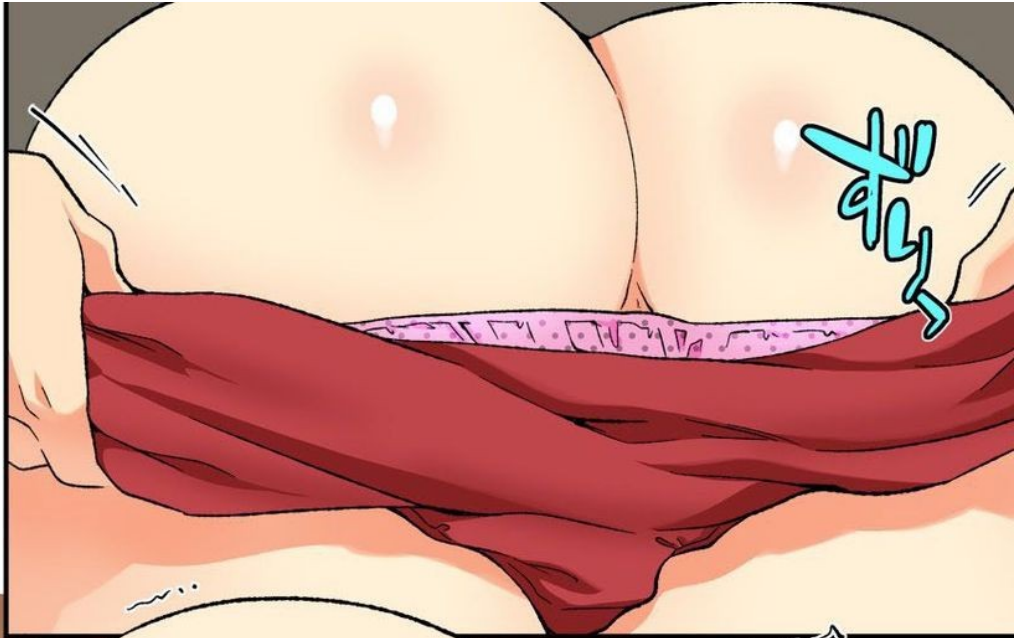
動かし…
ない…でえ!

ん…う…!

ん…う…!

ん…う…!

ん…う…!





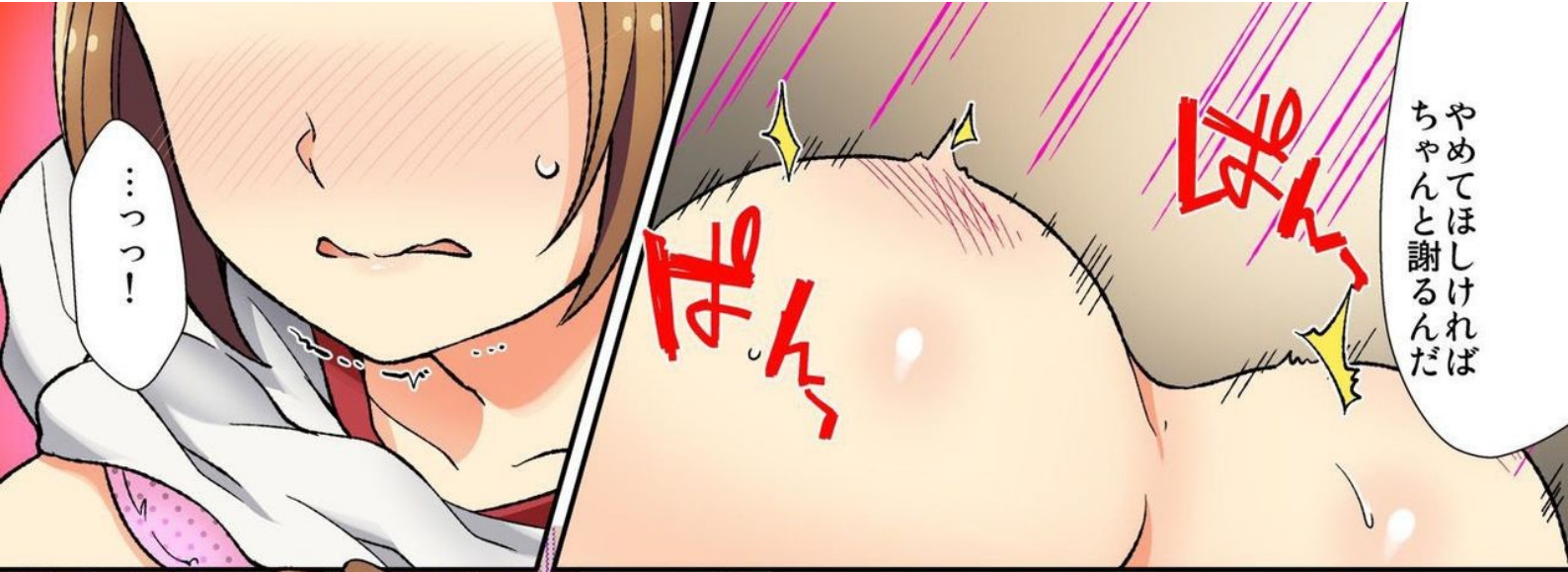
何すんのよ...



...っうっ!!



痛...っ!!



...っっ！



ぽん

ぽん

やめてほしければ
ちゃんと謝るんだ



ぽん

ぽん

叩くの...
やめてください...っ！



ぽん

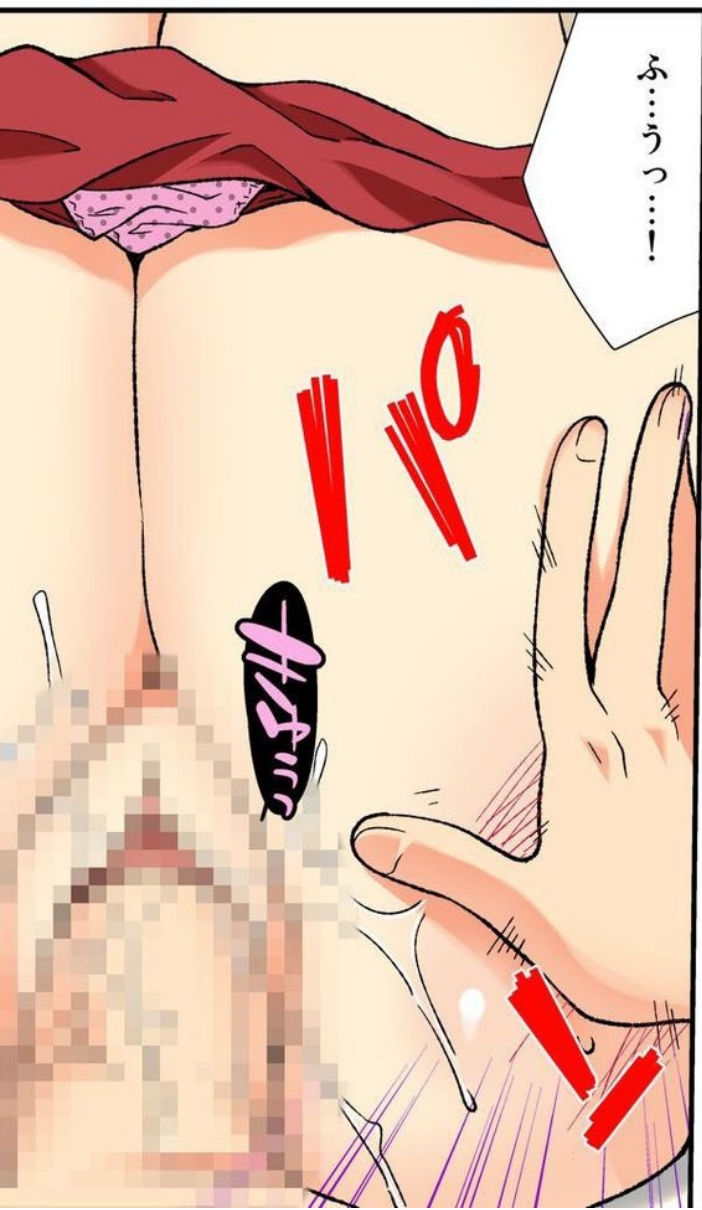
体育をさぼって...
すみませんでした...っ

これからは
サボりません
から...

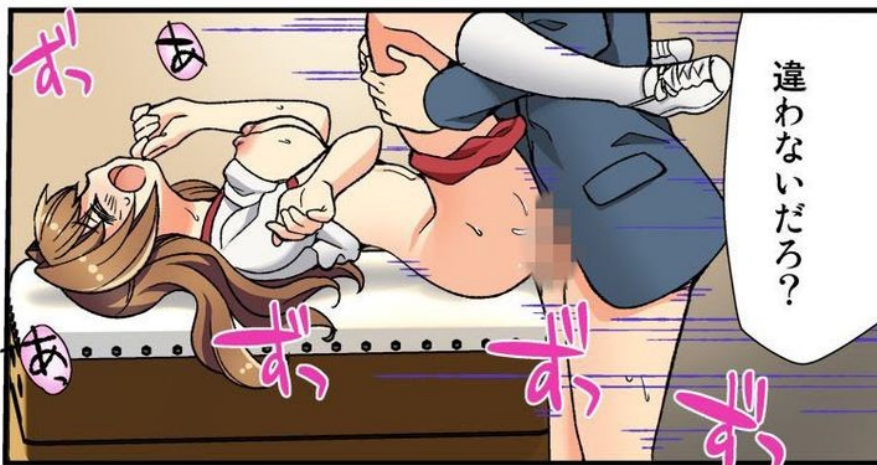




ああっ…!!!



ふ…うっ…!!



違わないだろ？

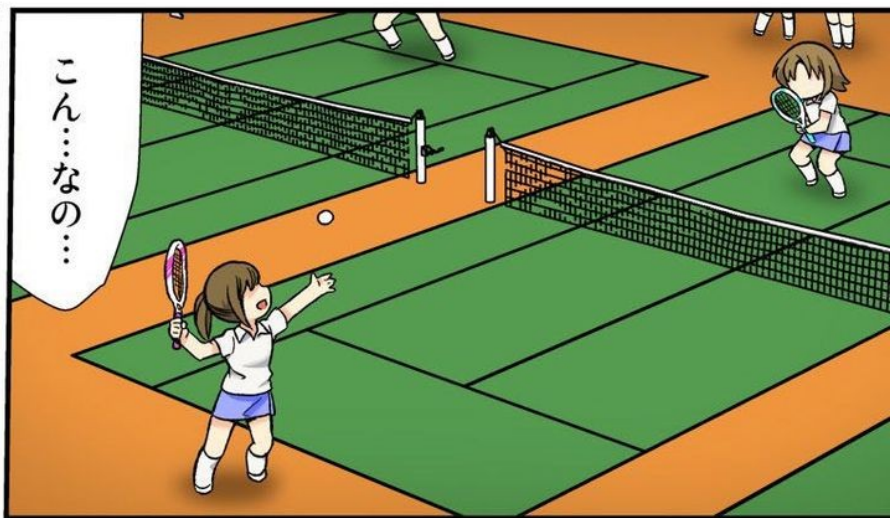


まるでよだれた

ううっ…
ちがうの…っ



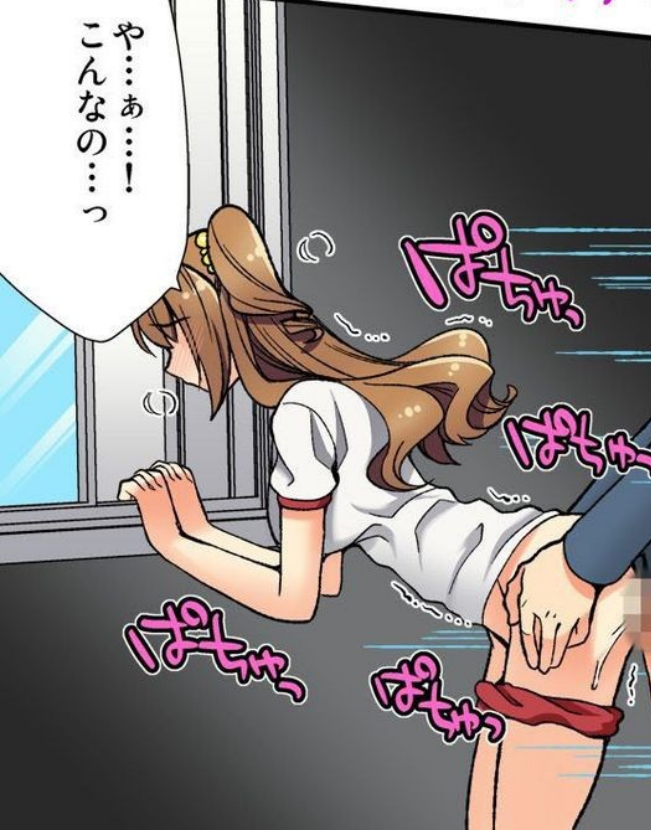
こんな
ぐちゅぐちゅにさせて



うう…なんでこんな…っ



動くたびに
乳首が…こすれる…っ



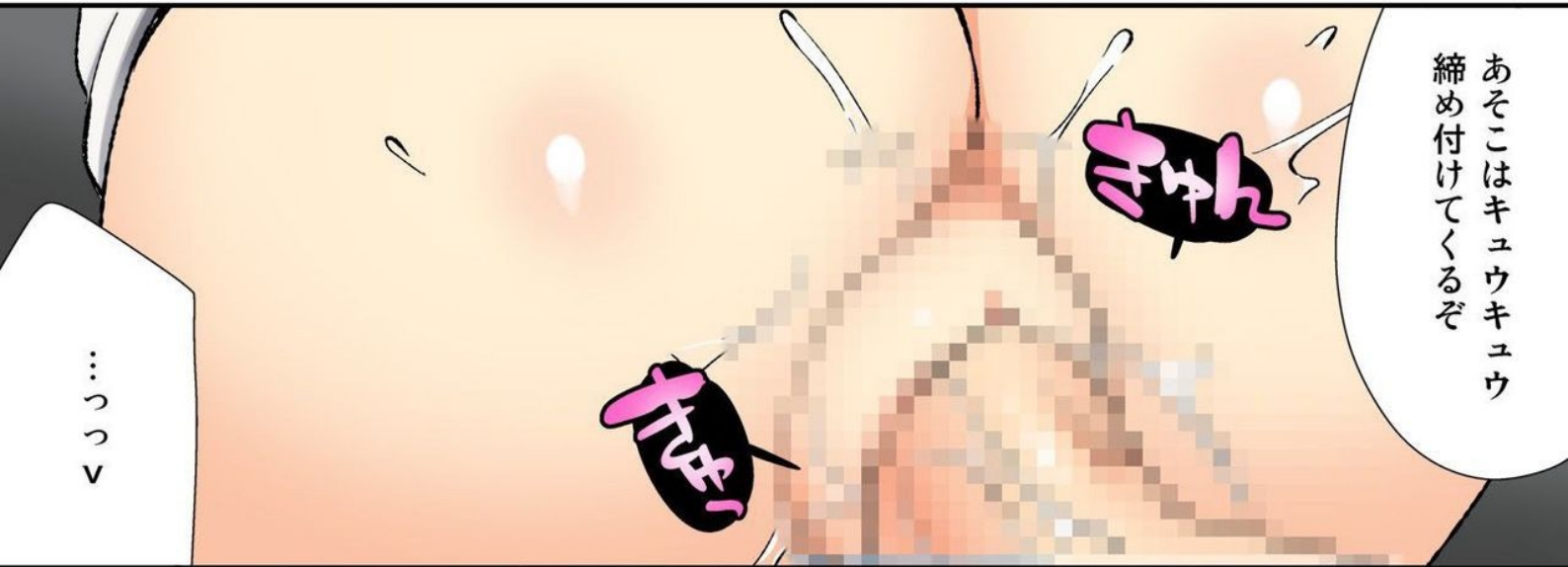
脚も自由に
動かせないし…っ



…口では
いやがってるけど



見ちゃ…
だめえ…



あそこはキュウキュウ
締め付けてくるぞ

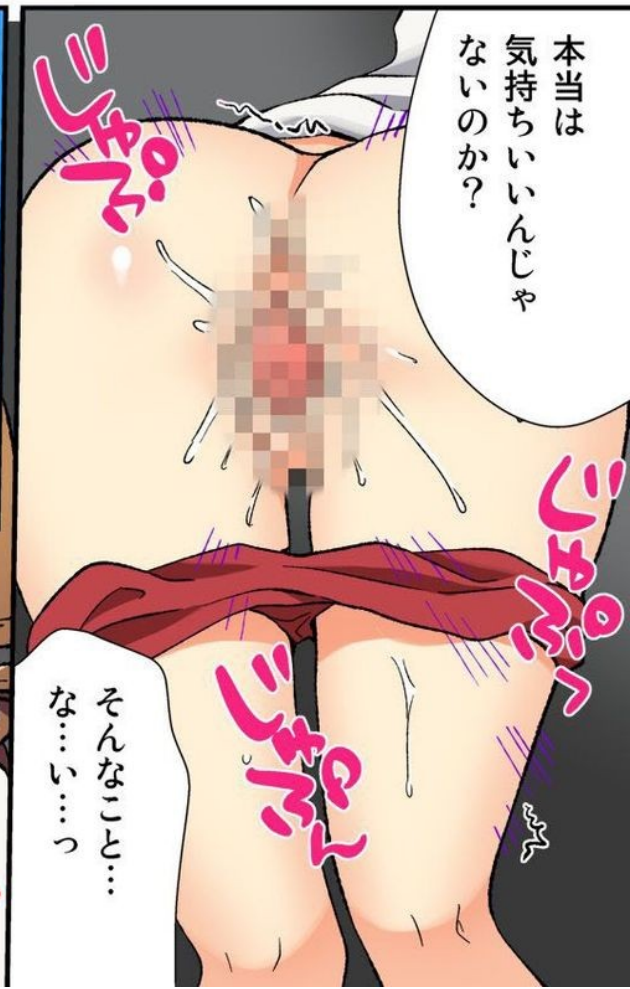
…っっっ



そんなところで
何してるの？

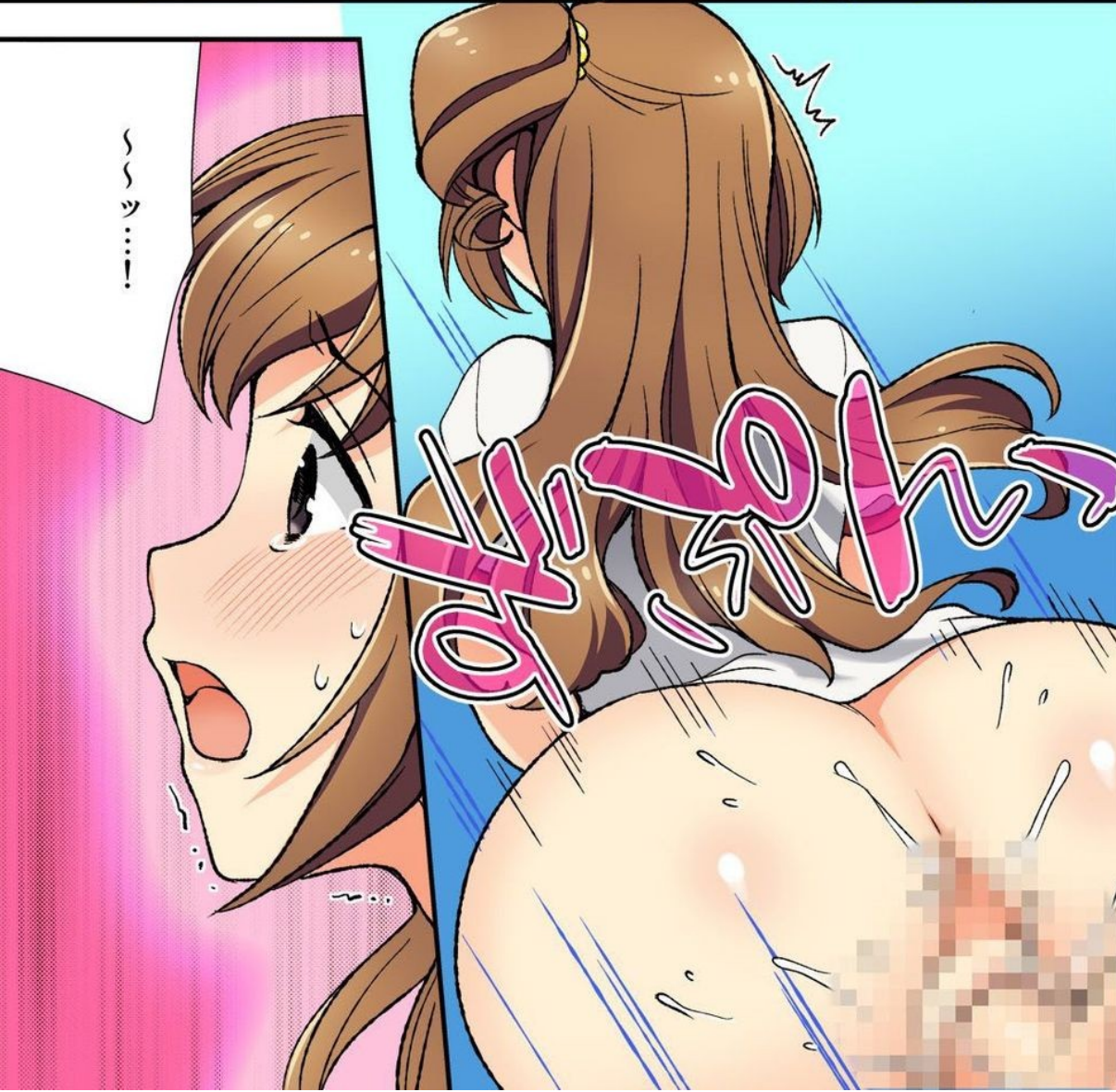
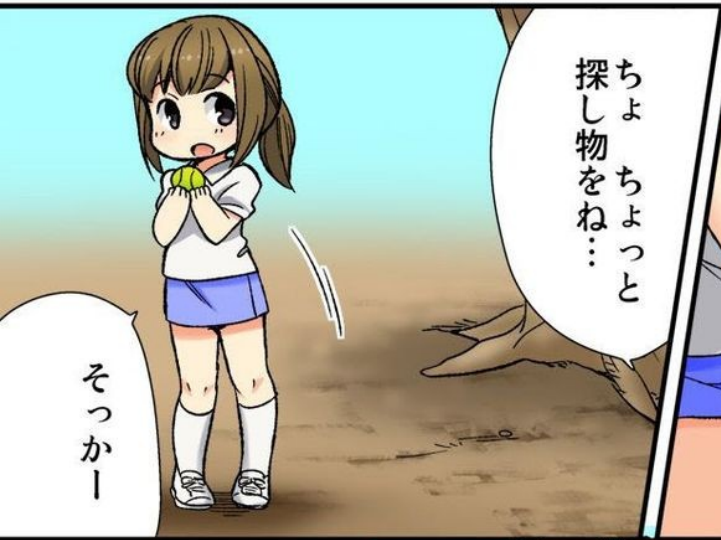


あれ？莉緒



本当は
気持ちいいんじゃないのか？

そんなこと…
ない…っ



今は
動かさないで……っ！



なんか
顔赤いけど
大丈夫？

ドキッ

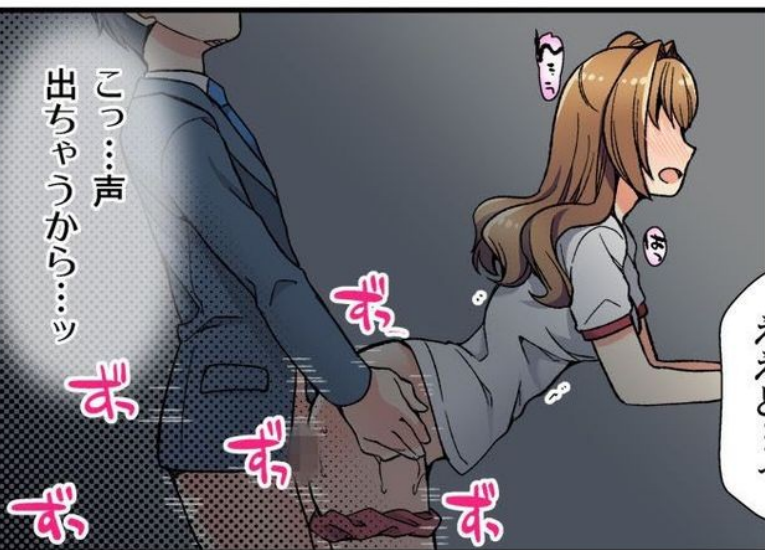
え？



今日も体育
休んでたし……

ん……う……
うん……っ……

ええと……っ



こっ……声
出ちゃうから……ッ

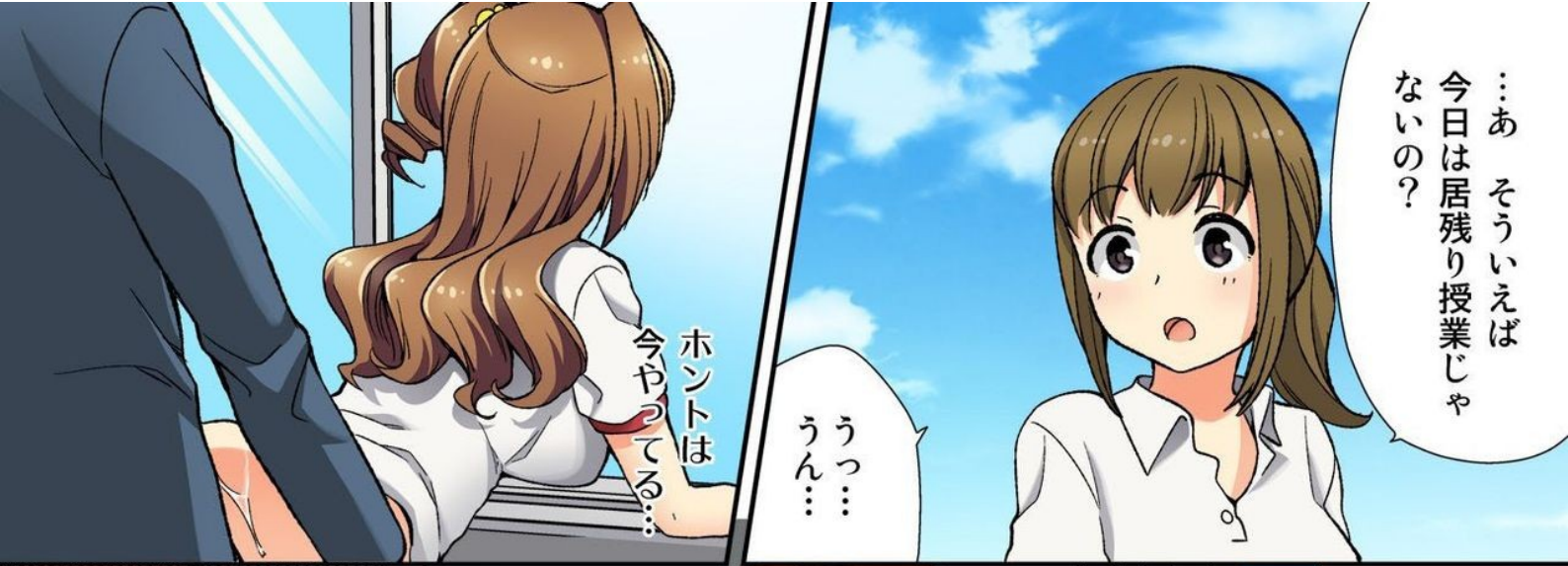
最近ちょっと
風邪気味で……

風邪？
早く帰った方が
いいよ

そう……
だね……

お願い……！
早くあっち行って！





…あ そういえば
今日は居残り授業じゃ
ないの？

うっ…
うん…

ホントは
今や…



最近大野のやつ
莉緒の指導にかなり
気合入ってる感じだよ〜

そ…
そう…だね…っ

気合い
入りすぎだよ…!

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ



おかしく
なっちゃった…

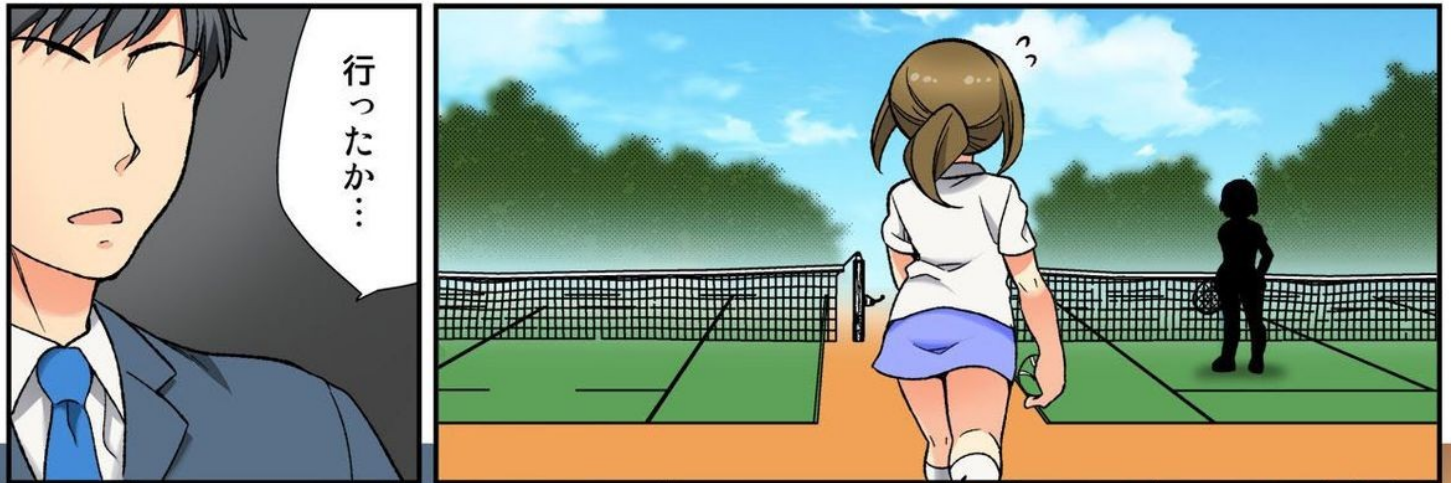


ちゅっ

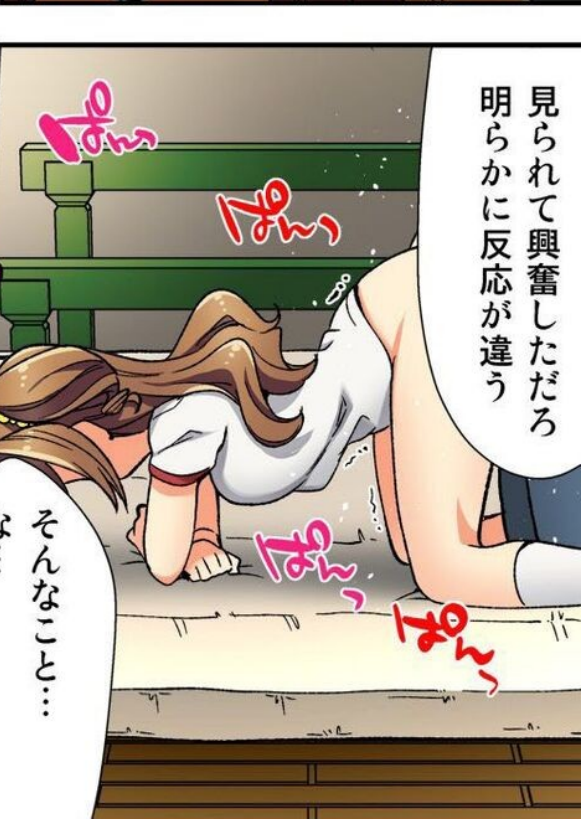
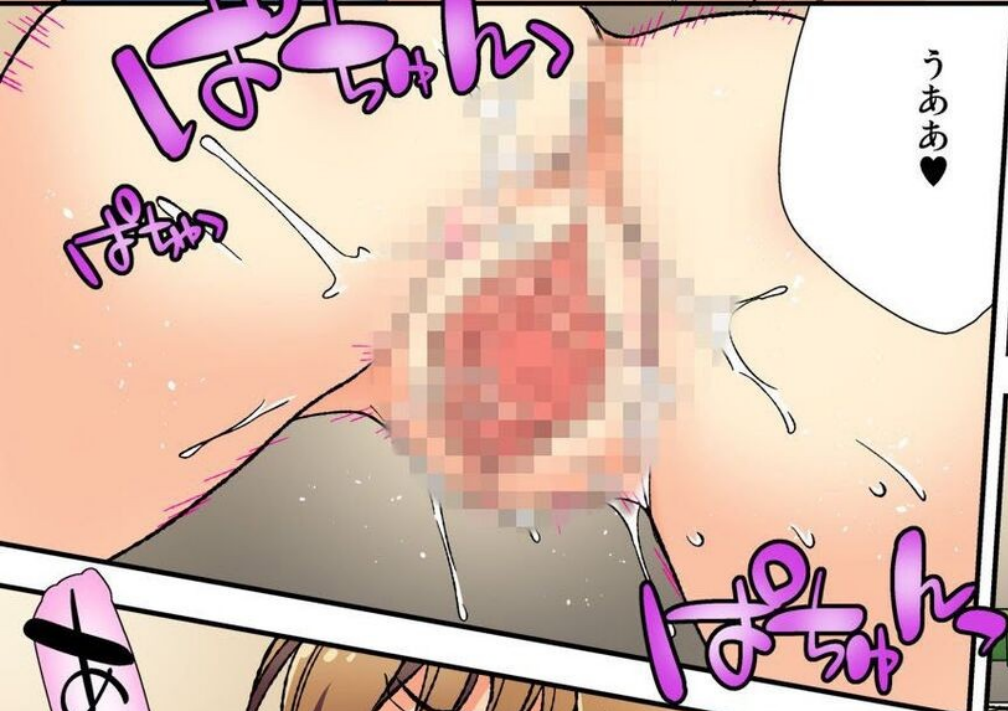
ちゅっ



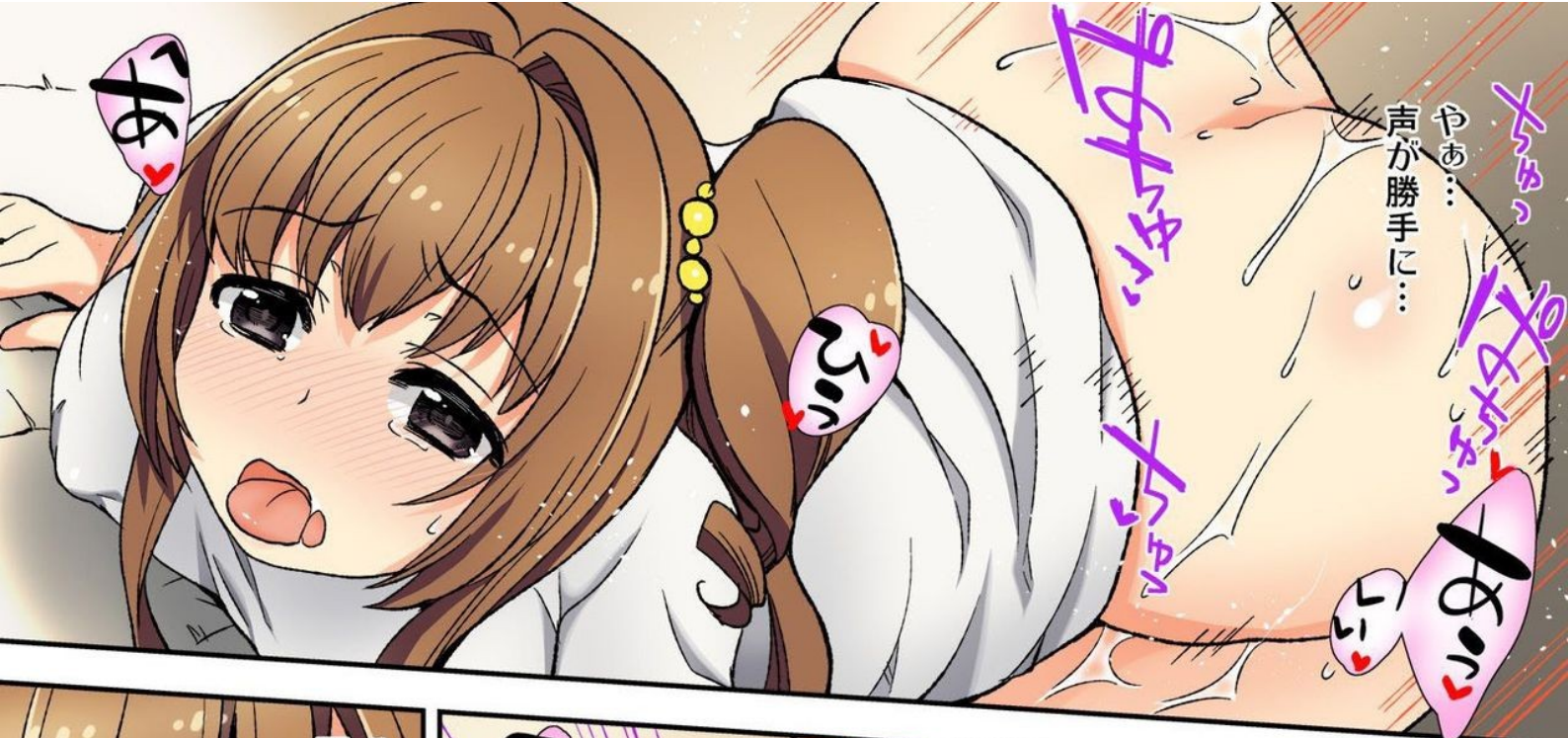
こんなの
ずっと続いたら…







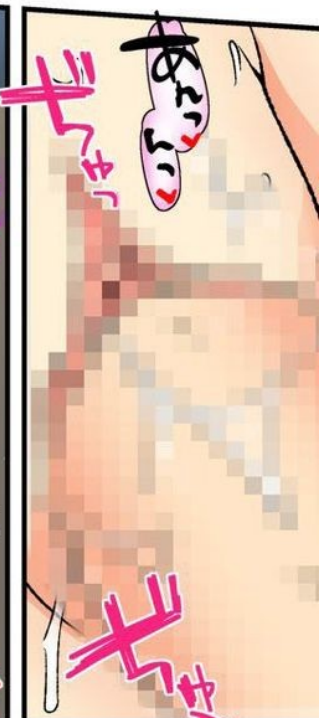
そんなこと...
な...



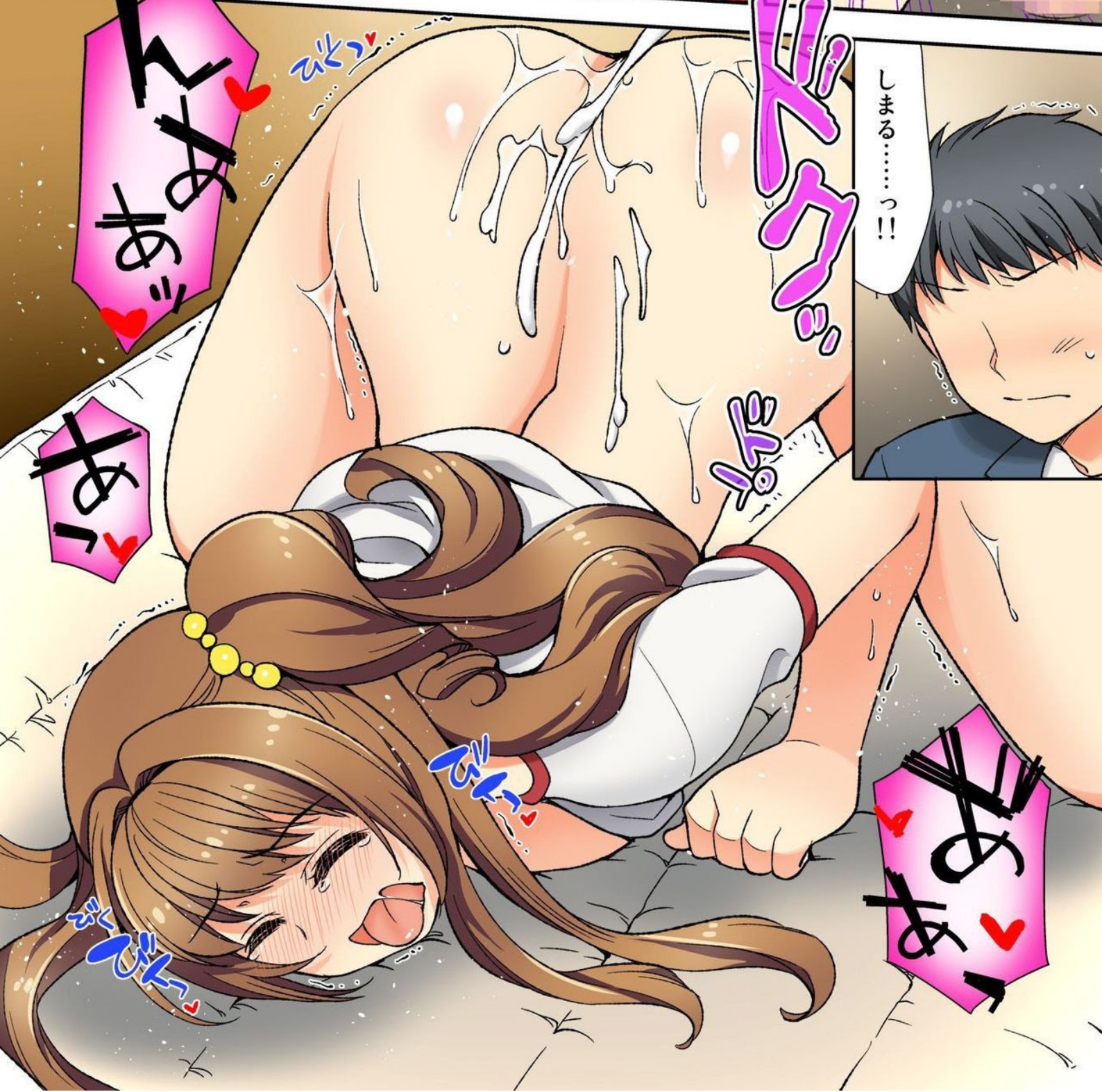
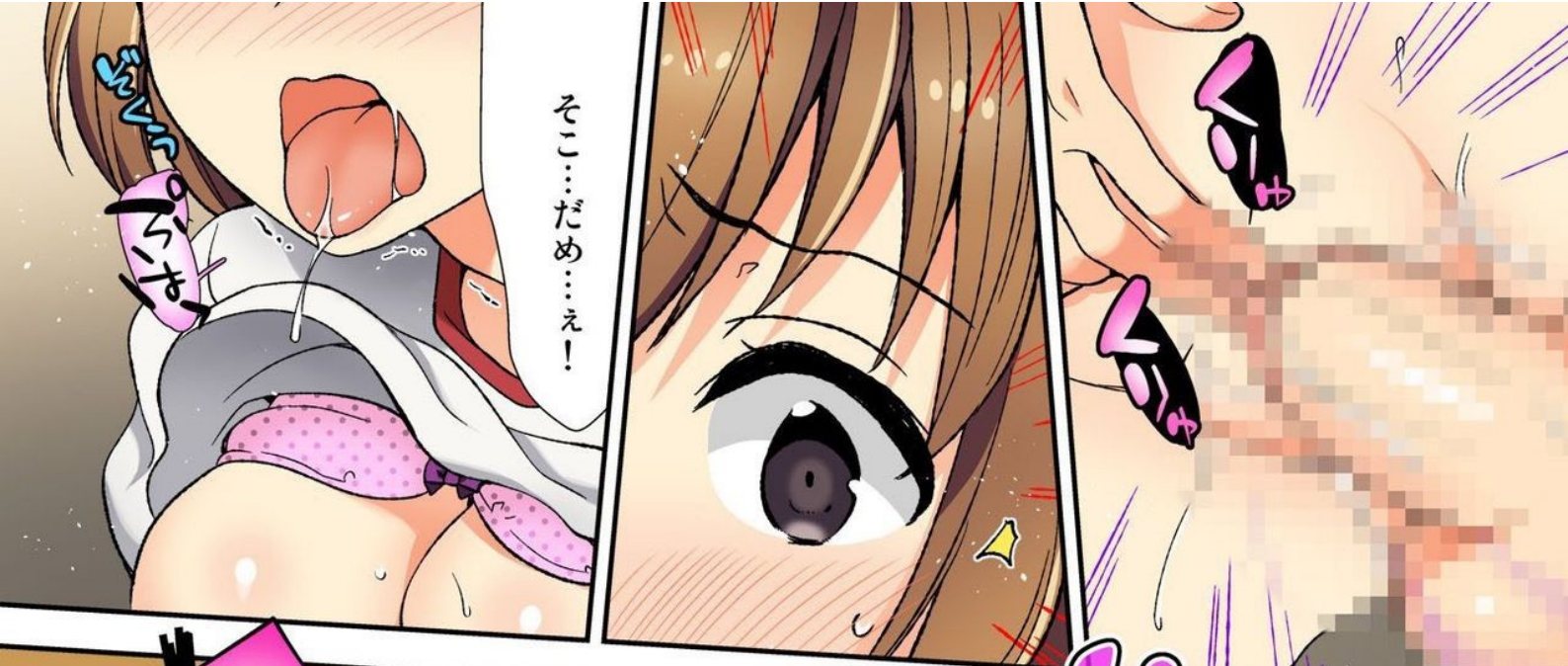
やあ…
声が勝手に…

やれやれ そんなに
大きい声出したら
聞こえるだろ

それとも
聞かれないのか？



んむう…!





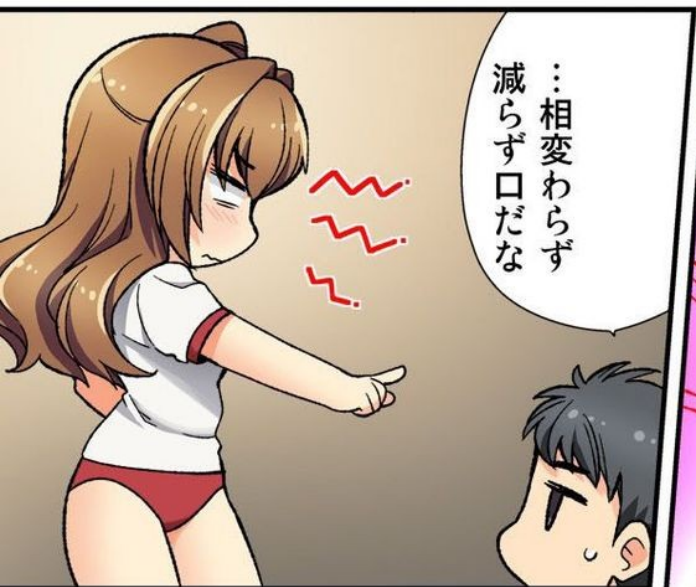
これからは
体育もサボらず
出るんだぞ

…ふん!
わかったわよ!



見てなさいよ
このまま
やられっぱなしじゃ
ないんだから

ぼ!




…相変わらず
減らず口だな



ちゃんと試験で
いい点数とって
見返してやるわ!



これはまだまだ
指導が必要そうだな…



ナマイキ生徒の躰け方
～触らないで…感じすぎちゃう！(1)

著者：水乃アルト

NIKIコミックス
<http://nikicomic.com>

©2015 水乃アルト,NIKI All Rights Reserved.

■本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部にて、
著者、発行者の許諾を得ずに、無断で複写、複製することは禁じられています。